

音學書  
第一編  
唱歌軍歌

流行新

# 手風琴獨習

最新流行歌  
地唄は唄



265

174



せぬ者比々皆然りと云ふ光景である。即ち著者はこの風潮を憤  
が翻つて其の内容を窺はんか誠と輕薄杜撰多きは二顧にすら直  
つてこれが歌詞音譜の類刊行せられるもの多儕々甚だ少くない  
だ勢力を持つてゐて至る處家庭の好同伴として備へ付けられ従  
樂器の中でも殊に簡便にして比較的奏し易い手風琴の流行は甚  
ある。

慰安の道を索めんとする風潮を來したのは誠に慶賀すべき事  
近時樂器の流行は實にその極度に達し人は各々之に依つて心身  
正はなかく一朝夕に成し得られるものでない、  
しい、而かも一旦我流によつて固まつた腕は牢乎として之が矯  
不可能で人前に出せぬは勿論他から聽いてゐて甚だしく聴き苦  
ことに敏捷に成つたと言ふ許りで到底我流の臭味を脱すること  
て退ける底の缺に達する者もあるが是等は只單に音を連發さす  
最も中には音譜に據らずして反復練習の結果何の苦もなく奏し  
自ら熟達を堰害する者と謂はねばならん、  
に親しまんとする者にして樂譜を度外に置く様の事あらばソハ  
くば暗礁に乗り上げたり淺瀬に坐つたりして終ふ如く苟も樂器  
行せしめんとしたならば途徹もない方向に走つて行くがさるも  
欠くべからざる師友である、羅針盤を失つた舟をして強いて進  
航海に正確な羅針盤の必要な如く音樂の演奏に真正なる樂譜は

はしがき



○金剛石	八	○カトワリ	二六
○燈の光	七	○軍艦マーチ	二四
○すめらみくみ	七	○愛國心(君が代マーチ)	二三
○國のしづめ	七	○米國々歌	二〇
○吹きなす笛	六	○佛國々歌	一八
○海行かば	五	○英國々歌	一八
○勅語奉答	四	○ワルツ(懐古)	一七
○地久節	四	○ワルツ(天然の美)	一六
○天長節	三	洋曲	(自二六)
○紀元節	三	○日本刀	一五
○一月一日	二	○元寇	一五
○君が代	二	○帝國海軍	一四
○君が代 唄ひ方	一	○箱根の山	一三
唱歌 (自一)		○來れや來れ	一二
○曲節の解	八	○軍旗の歌	一一
○記號	四	○金鷄動章	一〇
○音階	三	○凱旋の歌	一〇
○使用法	二	○かごで	九
○手風琴の構造	一	○日本軍隊	九
説明 (至一)		軍歌 (自一五)	

手風琴獨案内

著者 識

とも一本を座右に備へる必要があらう、  
 されば世の手風琴を弄せんとする輩は好個の良師友として是非  
 るといふに敢て憚らぬのである、

得出来るだけの特色を以て飾られ眞個斯界の白眉を以て自任す  
 、演奏の他に節廻はしの高低をも明示して初學者にも容易に會  
 である、本書納める處實に七十有三或三百律の正確なるは勿論  
 序二 嘆し茲に些なからざる日子と腦力を費して本書を公にしたの

三 目 次 (終)

○弓八幡	百一
○野崎	百八
○鶴の聲	百六
○萬さい	九八
○こすのと	九五
○くろかみ	九一
○加賀の千代	八九
○福壽草	八七
日本歌曲 (至百二 自八六)	
○一夜あぐれば	八六
○更けて逢ふ夜	八三
○淀のくるま	八二
○よざくら	八〇
○夕ぐれ	七六
○梅にも春	七六
○かふもり	七四
○御所のお庭	七三
○深川踊	七一
○深川踊(唄ひ方)	七〇

手風琴質疑券 (三)

手風琴質疑券 (二)

手風琴質疑券 (一)

解答す

来るべし、編者は責任を帯びて

疑券をを切り抜き発行書肆に申

あらば返信用郵券及び下記の質

本書記載の曲譜其他に就て質疑

質疑 解答

小唄と端歌 (至八六 自七〇)

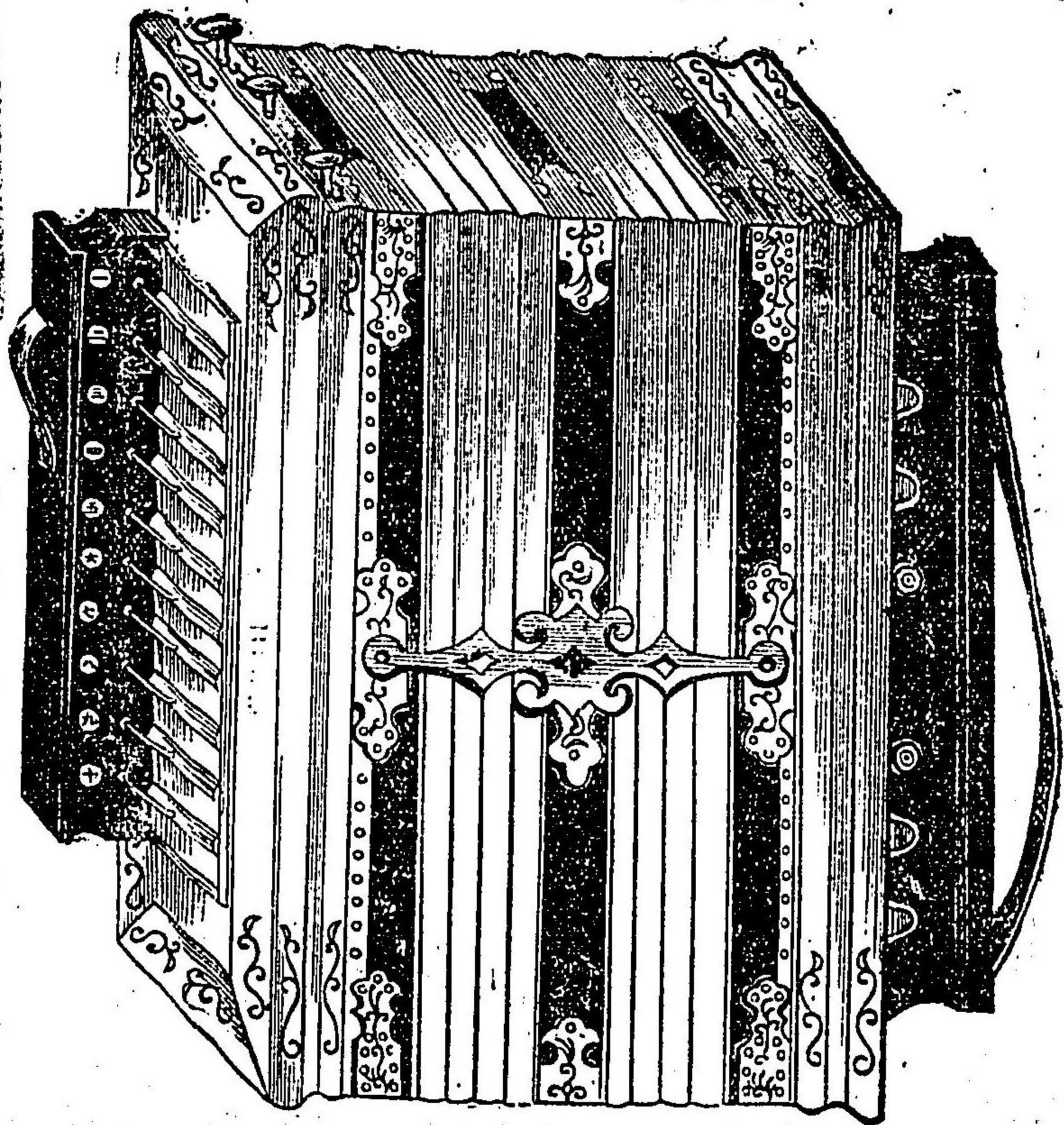
○せつせぶし	六九
○せつせぶし(唄ひ方)	六八
○程のよさぶし	六八
○程のよさぶし(唄ひ方)	六七
○琉球ぶし	六六
○琉球ぶし(唄ひ方)	六五
○浮世ぶし	六五
○浮世ぶし(唄ひ方)	六四
○推量ぶし	六三
○推量ぶし(唄ひ方)	六一
○米山ぶし	六一
○米山ぶし(唄ひ方)	六〇
○新はかたぶし	五九
○新博多ぶし(唄ひ方)	五八
○やつちよろまかせ	五八
○やつちよろまかせ唄ひ方	五七
○磯ぶし	五五
○磯ぶし(唄ひ方)	五二
○鎗さび	五二
○鎗さび(唄ひ方)	五〇
○ぶらぶらぶし	五〇

二

流行歌 (至六七 自二七)

○ふいごさ(唄ひ方)	四九
○ちりつぶぶし	四八
○ちりつぶ(唄ひ方)	四七
○東雲ぶし	四六
○東雲ぶし(唄ひ方)	四五
○新東雲ぶし	四五
○新東雲ぶし(唄ひ方)	四四
○軍歌ぶし	四三
○軍歌ぶし(唄ひ方)	四一
○さのさぶし	四〇
○さのさぶし(唄ひ方)	三八
○新書生ぶし	三七
○新書生ぶし(唄ひ方)	三五
○らつばぶし	三四
○らつばぶし(唄ひ方)	三三
○ほごんぎすの歌	三三
○ほごんぎす(唄ひ方)	三一
○ちやらく節	三〇
○ちやらく節(唄ひ方)	二八
○芝で生れて節	二八
○芝で生れて節(唄ひ方)	二七

一  
 一 處に一個の鍵あるは空氣鍵とす  
 發音鍵なり、又た(五)(六)の記號の間の裏手即ち(○)印の  
 其他一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、と並べる白點は何れも



一指かけ、三ストッブ、三掛け金、四掛け帯、五鍵、六鍵、七鍵  
 構造には變りなし  
 圖を以て知らしむ、尤も樂器によつて形狀は大小の差あれど  
 其名稱を知るの要あるを以て次に是れが大体を示さん爲め  
 手風琴を學ばんとする人は其演奏に先ち豫め樂器の構造及

手風琴の構造

一尙本書に洩れたるものは次編刊行の際補ふべし

三味線の糸 三と	手風琴 ●五
三下り 三味線の糸 二と	手風琴 ●四
三味線の糸 一と	手風琴 ○二
三味線の糸 三と	手風琴 ●四
二上り 三味線の糸 二と	手風琴 ○二
三味線の糸 一と	手風琴 ●一
本調子 三味線の糸 三と	手風琴 ○六
三味線の糸 二と	手風琴 ●四
三味線の糸 一と	手風琴 ○二

三味線の調子と合して合奏すべし

一本書による樂譜を三味線と合奏するには下記の音律により  
 原音を以てす

等を可成的適音を以て充てたるも變記號の及ばざるものは  
 一手風琴は他の樂器に比し音律及ばざるものあり本書は是れ

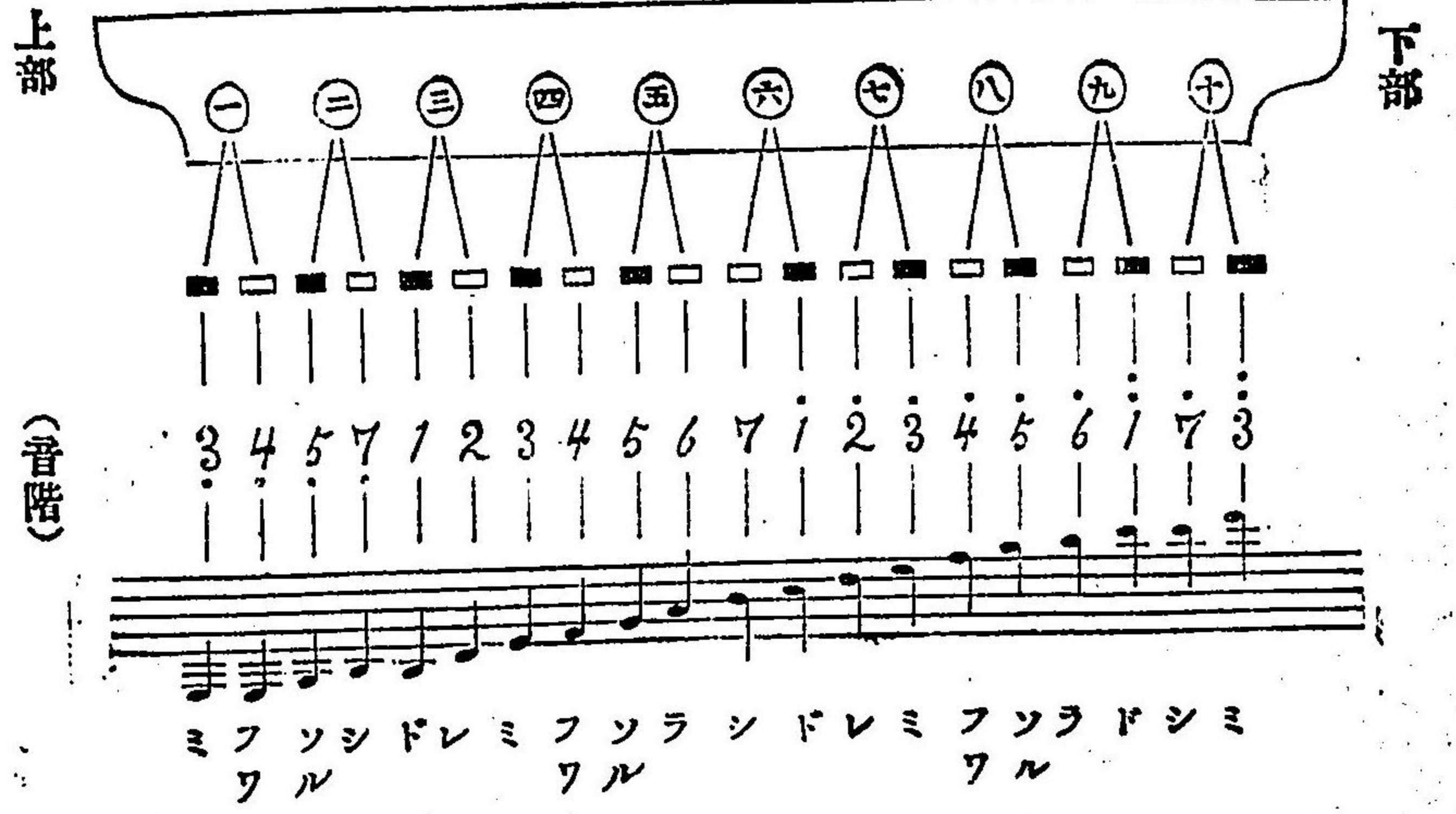
虎山兩氏の校閲を煩はしたるものを載す

曲は悉く陸軍後備音樂士川上紫泉及び浪華音樂會顧問山本

一本書編纂に際し編者は音律の最も正確なるを期せん爲め樂

凡例

- は轆を伸ばす印
- は轆を縮める印
- は下の如し
- 通音譜と對照すれば下の如し
- 音を發す是れを普通の二音宛凡て二十點の處にて押引く外に發音鍵即ち白に記るせる左鍵の手風琴の發音は前



### ○音階

○演奏 持ち方の用意は、下に記るせる音譜によつて演奏すべし

も初學者は使用するべからず却つて聞き悪し熟達の上適宜に入ると各合成音にて演奏中に時々發音鍵と合奏するものなれど

○左鍵 左方にある(五)(六)の記號ある二個の鍵は「ベース」

縮め、又た縮め切りたる時は同様の方にて引き伸すなり。めに供ふ、即ち伸し切りたる時は空氣鍵を手の平にて押へて伸し切りたる時又は縮め切りたる時に程よき處まで復する爲

○空氣鍵 空氣鍵は發音する鍵にあらず、是れは演奏中轆のは演者の勝手なり

は振音(音)を振るはずとなる、是れ等何れも引き出すと否と

出せば(一個は複音)強音となる、三個有するものは他一個を有す(普通一は二個)其一個を引出せば複音となり二個共引

○ストップ ストップは樂器により異なれども二個或は三個音せしむ

掛け帯に當る様にして譜に應し鍵を押へて伸し或は縮めて發(鍵)を押ゆる様に用意をなし左手は掛け帯に入れて手の甲を指を指掛けに入れ人差指、中指、無名指を以て白點の處(發音

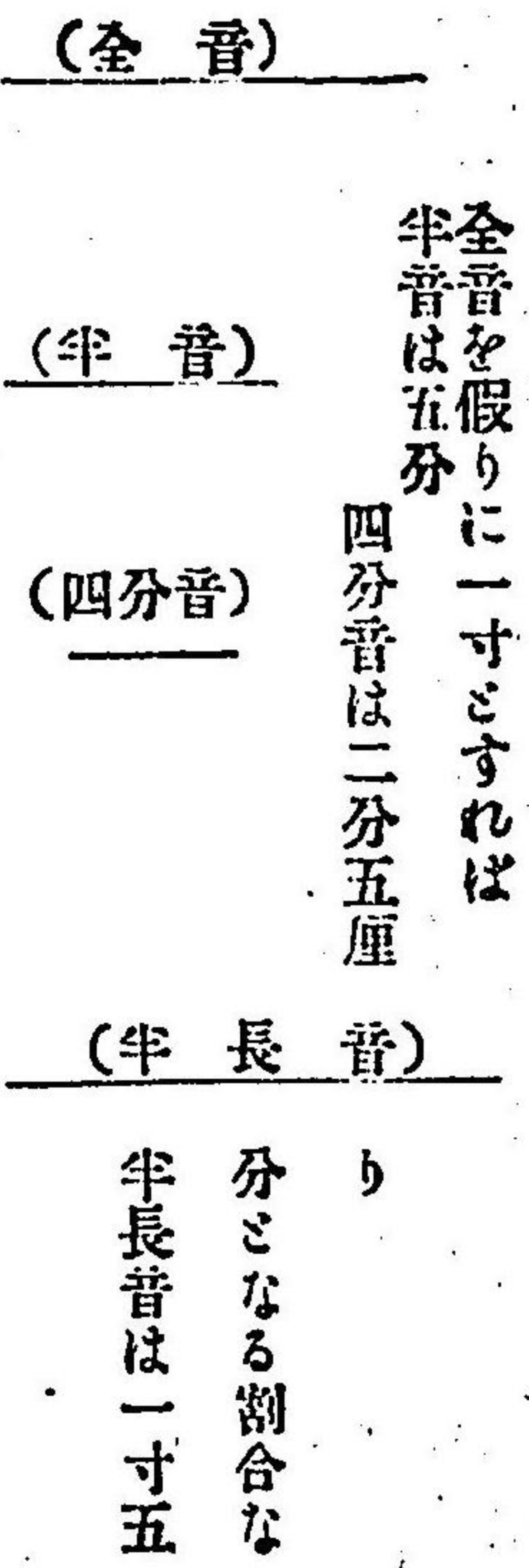
○持ち方 ストップの有る方を右として膝の上に乗せ右の拇しきのみならず發音上に關係を及ぼす

れども身体を直しくすること必要なり、姿勢悪しきは見苦る

○姿勢 手風琴を演奏する姿勢は坐するも腰掛くるも勝手な

### ○使用法

五



以上述べたる音符の長短を圖によつて示せば

ち全音の倍の時間なり

は其前の音或は休止を全音だけの時間を引く、即

数字又は休止符(次ぎに示す)の次ぎに横線を引け

示す

長音

○五) 是れは全音譜に半音を加へただけの長さを

数字の右横の下に黒點を附したるもの (例へば

の時間を云ふ)

半長音

二) 是れは半音の半分の時間即ち全音の四分の一

数字の下に横線二筋を引きたるもの(例へば。五

如く、是れは全音の半分の時間を奏す記號

数字の下に横線を引きたるもの(例へば。五二)の

時間は時計の振子の一往復の間を示す

も書いて無いのは全音と云ふ、此の一音を奏する

樂譜中に記した数字へ押引くの記號の外に何に

子に密接の關係あるとは拍子の項に述べた通り

譜と譜の間にある豎の線——を云ふ、是れは拍

子に密接の關係あるとは拍子の項に述べた通り

譜と譜の間にある豎の線——を云ふ、是れは拍

小節

全音

半音

四分音

三往復、 $\frac{4}{4}$  は四往復の時間とすればよい

を奏する時間が時計の振子二往復の間とし $\frac{3}{4}$ は

、此の $\frac{3}{4}$  と云へば小節(次ぎに記す)の間の譜

樂譜の最初に $\frac{2}{4}$ 、 $\frac{3}{4}$ 、 $\frac{4}{4}$ 等を記して置く

す拍子と云ふものがある、此の拍子を知らず爲に

凡そ樂譜には洋曲にしる唱歌にしる俗曲にしる必

らば韃を引く

拍子

らば韃を引く

押引

あり

よく暗んじ置くべし同記號は歌曲の拍子及其他に非常の關係

手風琴を本書によつて演奏する人は演奏に先ち下の各記號を

○記號

め○の印しあらば同様の方法にて韃を伸すべし

あらば樂器の上より數へて其數に當る發音鍵を押へて韃を縮

用ひて習得すべし、即ち其記號の應用法は數字の上に○の印

流るゝ嫌あればなり、かくて熟達するに至らば音階の音譜を

記號によつて練習するを、よしとす然らざれば反つて復雜に

者の參考に資するに止むるのみ初學者は先づ「押」「引」○の

たるものは是れなり、されど是れは只だ對照の爲め記入し演奏

音階は上記の如し卷中押引の記號の上部に算用數字を以て記

四



り、是れを以てせば普通の歌曲のみをも唄ふ事を得べし  
心より添へたるものにして又た此の書の特徴とも云ふべきな  
低を知らば演奏上非常に利便を受くべきを以て特に編者の婆  
に節廻しの高低を記す是れは手風琴には關係なきも節の高  
本書は演奏者に歌曲の曲節を豫め知らさん爲めに巻中へ特

### ○曲 節

り返して此の處にて終る

#### 終止記號

の如き記號あらば楽曲を一回は全体演奏し再び録  
楽曲の中間にて終りを示すに用ふ、即ち中間に(・  
てす

#### 終止線

楽曲の終りを示す爲めに用ふる記號にて||を以  
返す、即ち終りの\*より前の\*に戻る

#### 反 始

符の内に\*の如き記號あらば反復線を越へて録り  
||の間を二回録り返すべし  
處に至りては前の處に戻るなり、要まり||より  
ても||の記號あらば注意し次に||の記號の

#### 反復線

記るすには此の記號を使ふ、即ち如何なる場合に  
楽譜の内に同じ事を二度録り返すを表はす爲めに  
らば音を句切らず連らねて奏すべし  
云ふ、或る音譜より或る音譜に至る迄此の記號あ  
號を用ゆ、連接記號とは割弧形即ち( )の長さものを  
も小節より隣接の小節に跨りたるものには連接記  
小節間内の長音は前に記るせる長音符を用ゆれど  
し

#### 連 接

#### 休止符

、半音、四分音等の記號あらば各其記號に應すべ  
何の記號もなくば全音と同様の時間を休み半長音  
は○を用ふ、此の休止符も他の數字と同じく他に  
休止符即ち發音せずして或る時間休む爲めの記號  
●五 厘となる  
○四 此の場合

●五 五 さまものは使ふこと少し  
○四 四 此の場合

は三分七厘五となるなり、是れを圖にて示せば下の如し

り、されば半音に附きたる時は七分五分四分半に附きたる時  
らば一音半となるも其他半音、四分音等にも附きたる場合あ  
れど半長音は其譜によつて變化あり、全音に半長音の記號あ  
尙全音は一定したるものなれば如何なる樂譜にても變りなげ

# 歌 唱

## 君 が 代 (唄ひ方)

(文字の右横に|線あるは半音・點は半長と知るべし)

(高音)

の — い —

し

ち

に い | よ に ざ れ —

よ よ い |

(普通)

あ な ち さ

き が は —

み

(低音)

君<sup>き</sup>が<sup>が</sup> 代<sup>よ</sup>は<sup>は</sup> ち<sup>ち</sup>よ<sup>よ</sup> 八<sup>や</sup>代<sup>よ</sup>に<sup>に</sup> 千<sup>ち</sup>に<sup>に</sup> さい<sup>さい</sup>れ<sup>れ</sup>し<sup>し</sup> 殿<sup>てん</sup>の<sup>の</sup>ど<sup>ど</sup>り<sup>り</sup> 昔<sup>むかし</sup>の<sup>の</sup>む<sup>む</sup>す<sup>す</sup>ま<sup>まで</sup>

の — う

け む

ほ こ す ま お |

わ ゑ り う お |

い な て —

あ | い

で —

八  
(三)  
(二)  
(一)

最も高さ聲を用ゆ  
は普通の聲にて歌ひ(三)の筋は  
す、例せば(二)の筋にある文句  
三味線の合の手は片假名を以て  
歌ふべき歌は平假名を以て記し、  
し、其他は是れに準ず  
用ゆる聲、(三)は最も高さ聲と  
も低き聲、(二)は普通の話しに  
圍を示したるものにて(一)は最  
上圖は普通人の出し得る聲の範

### 紀元節

4/4 五 - 五 五 四 四 三 四 五 五 五 四 - - 〇 五 - 五 五 四 四 三 三 三 三 三 四 三 - - 〇  
 く - も に そ び ゆ る た か ち ほ の - - た - か れ な る し に く さ し き も - -  
 五 - 五 六 七 七 七 六 五 五 五 五 - - 〇 六 - 六 七 五 五 五 四 三 三 四 三 三 - - 〇  
 な - び き ふ し け ん を - 一 み よ を - - あ - な ぐ け ふ こ そ た の し け れ - -

### 天長節

4/4 四 - 三 三 四 四 四 三 五 五 五 四 四 - 三 〇 四 - 四 五 五 五 三 四 四 四 三 三 - - 〇  
 け - ふ の よ き ひ は な ほ き み の - - う - ま れ た ま ひ し よ き ひ な り - -  
 け - ふ の よ き ひ は み ひ か り の - - さ - し で た ま ひ し よ き ひ な り - -  
 四 - 四 三 四 四 四 五 五 六 六 五 五 - - 〇 六 - 六 五 五 五 四 四 五 四 三 三 - - 〇  
 ひ - か り あ ま れ き き み が よ を - - い - は へ し ろ ひ じ も る さ も に - -  
 め - く み あ ま ね き き み が よ を - - い - は へ し ろ ひ じ も る さ も に - -

(天長節の歌の反復記號に注意すべし上段の「うまれたまひしよきひなり」より初めに戻り「けふのよきひはみてかりの」の段を終りて下に移り下段も二回反復す)

### 君が代

4/4 三 三 三 四 五 四 三 - 四 五 五 五 五 七 六 五 五 四 五 五 - 七 六 七 - 四 五 五 五  
 き み が - 一 - は ち よ に - - や ち よ に さ さ れ い し の い わ ほ と  
 四 五 三 - 五 六 七 - 六 七 五 五 五 五 四 三 -  
 な り て - こ け の む - す - ま - で

### 一月一日

4/4 五 - 五 五 四 三 三 三 三 三 五 四 四 - - 〇 五 - 五 五 四 三 三 三 三 三 四 三 三 - - 〇  
 と の は じ め の た め し と て - - な - わ り な き よ の め て た さ を - -  
 六 六 六 五 六 - 五 五 五 五 五 四 四 - - 〇 五 - 五 五 六 五 五 四 四 五 五 四 三 三 - - 〇  
 ま っ た け た - て て か じ さ さ に - - い - は ふ け ふ こ そ た の し け - れ

れ。 ることを尊たけ  
 へつゝ仰き見  
 が御影にたぐ  
 のけさの空君  
 く治まる御代  
 初日の光明け  
 のしけれ。  
 ふ今日こそた  
 て門各に祝  
 たさを松竹た  
 無き代のめて  
 しとてをわり  
 年の始のため

地久節 (皇后陛下の御生誕日に用ゆ)

$\frac{4}{4}$  四一五六五五四三四四四五四一一〇 四五六五四五四三四四三四五四一一〇  
 あーきのみやいのなくふかく ———— てるつきいげは—あきらけき ————  
 五六六六五五六五四一四四四五四六一一〇 六六六六六五一四四三四五四四一一〇  
 わがきみがよーに—ひときはの ———— ひかりな—そ—ゆるかがみなり

勅語奉答

$\frac{4}{4}$  三三四五五五三四四四四四四一一〇 三三四五五五三四五六五五一一〇  
 あーやにかしこきすめらきの ———— あーやにとふときすめらきの ————  
 六一六五五五四三四三四四四一一〇 六一六五五五四三四三四三四一一〇  
 あーやにとふとくかしくも ———— く—だしたまへりをほみこと ————  
 三三四五五四三四三四三四三四一一〇 五—五五五五四五五五四四三四一一〇  
 こ—れぞめでたきひの—もとの ———— く—にのをしへの—もとのひなる ————

勅語奉答 (ついき)

$\frac{4}{4}$  三三四五五四三四三四三四一一〇 五—五五五五四五四五四四三四一一〇  
 こ—れぞめでたきひの—もとの ———— ひ—とのをしへの—かがみなる ————  
 三三四五五五三四三四三四三四一一〇 三三四五四五五三四五六五五一一〇  
 あーやにかしこきすめらきの ———— か—ことのま—まにいそしみて ————  
 六一六五五五四三四三四四五四一一〇 三—六五五五四三四四五五六六六一一一〇  
 あーやにたよときすめらきの ———— あーほみこころにこたへまつ—らん ————

海ゆかば (將軍に對する禮)

$\frac{4}{4}$  四五五五七六五五四五五—七六五五五五六五五 四五五四 三三三三—六七五五五  
 うみゆかばみつく—かばね—や—ま—ゆ—いばくまむすばれをほきみの—う—に—  
 六一七一五五四五五四五五四四三四三四一一〇  
 こ—そ—しな—め—のどにはし—な—じ—

吹きなす笛 (戦死者を吊ふに用ゆ)

4/4 四 四 四 四 四 一 三 二 四 五 六 六 五 一 一 〇 六 六 六 六 六 五 七 一 八 七 六 六 五 一 一 〇  
 ふ き な す ふ 一 え の そ の な と も 一 さ さ ぐ る は た の 一 そ の い る も 一

四 一 四 四 四 三 三 二 五 六 六 七 六 一 一 〇 四 七 六 一 六 五 六 六 五 五 四 五 五 一 一 〇  
 も 一 の の あ は れ を し り が ほ に 一 け ふ は 一 も の こ そ か な し け れ 一

國のしずめ (招魂祭に用ゆ)

4/4 四 四 一 六 六 六 五 六 六 六 六 一 六 一 五 一 一 〇 四 五 一 六 六 六 六 七 六 六 六 一 六 一 五 一 一 〇  
 く に 一 の し づ め の み や し 一 る 一 さ 一 い つ 一 き ま つ る ふ か ん み 一 た 一 ま 一

四 五 一 四 五 四 四 四 五 六 六 六 一 五 一 六 一 一 〇 四 三 三 三 三 四 一 四 五 五 六 六 六 五 一 一 〇  
 け よ 一 の ま つ り の に ぎ 一 は 一 ひ 一 を 一 あ ま 一 か け り 一 て も み そ な は せ 一

四 三 三 三 三 四 一 四 五 五 六 六 六 五 一 一 〇  
 な さ 一 ま る み 一 よ な ま も り ま せ 一

すめらみくに (軍隊途上にて行きあひし時)

4/4 四 一 四 三 四 五 五 五 五 五 六 五 五 一 一 〇 四 四 五 五 五 五 五 四 三 三 三 三 三 一 一 〇  
 す 一 め ら み く に の も の の ふ は 一 い か な る わ ざ を か つ と む べ き 一

五 五 六 六 五 一 四 五 五 五 五 四 五 一 一 〇 五 一 五 五 四 四 四 四 五 五 五 五 四 一 一 〇  
 た だ み に も 一 て る ま ご こ ろ を 一 き 一 み さ を や さ に つ く す べ し 一

螢の光 (卒業式に用ゆ)

4/4 三 五 五 五 六 五 五 五 六 五 五 六 七 七 一 〇 七 七 六 六 五 五 五 五 六 五 四 四 三  
 ほ た る の ひ か 一 り ま じ の ゆ 一 き 一 ふ み よ む つ き 一 ひ か さ れ つ 一

五 一 〇 七 七 六 六 五 五 五 五 七 七 六 六 七 七 一 〇 七 七 六 六 五 五 五 五 六 五 四 四 三  
 つ 一 い つ し か 一 し も す き 一 の と 一 あ け て ぞ け さ 一 は わ か 一 れ 〇

五 一 一 〇  
 く 一

金剛石 (皇后陛下御詠、式日に用ゆ)

$\frac{4}{4}$  | 三 | 一 | 三 | 四 | 三 | 一 | 三 | 三 | 三 | 三 | 四 | 四 | 五 | 一 | 一 | 〇 | 五 | 一 | 五 | 五 | 六 | 六 | 五 | 五 | 五 | 五 | 五 | 四 | 三 | 一 | 一 | 〇 |  
 こゝろせーさもみがかすば ー たーまのひかりはそはざらん ー  
 三 | 一 | 三 | 三 | 三 | 三 | 五 | 五 | 四 | 四 | 五 | 五 | 五 | 一 | 一 | 〇 | 六 | 六 | 七 | 七 | 五 | 一 | 五 | 五 | 五 | 五 | 七 | 六 | 一 | 一 | 〇 |  
 ひーとまなびてのちにこそ ー まことのこくはあらはるれ ー  
 六 | 六 | 六 | 六 | 七 | 一 | 六 | 五 | 五 | 五 | 四 | 三 | 三 | 一 | 一 | 〇 | 四 | 四 | 三 | 三 | 四 | 一 | 五 | 五 | 五 | 五 | 六 | 五 | 一 | 一 | 〇 |  
 こけいはーりのたゝまなく ー めぐるがこくときまの ー  
 六 | 一 | 六 | 六 | 五 | 五 | 五 | 四 | 四 | 三 | 四 | 五 | 一 | 一 | 〇 | 七 | 七 | 七 | 六 | 五 | 一 | 五 | 五 | 三 | 三 | 四 | 三 | 三 | 一 | 一 | 〇 |  
 ひーかげをしまてはけみなば ー いかなるこくかならざらん ー

ざらん  
 かなる事かなら  
 て願みなば、如  
 のひかげをしみ  
 るが如く時のま  
 へま無く、めぐ  
 時計のほりのた  
 現はるれ  
 こく、誠の徳は  
 人も學びて後に  
 そはざらん  
 すば、珠の光は  
 金剛石もみがか

軍歌

日本軍隊

$\frac{2}{4}$  | 五 | 五 | 五 | 四 | 五 | 五 | 六 | 六 | 七 | 六 | 七 | 七 | 七 | 一 | 六 | 六 | 七 | 七 | 五 | 五 | 五 | 五 | 四 | 四 | 五 | 五 | 三 | 一 | 一 |  
 すすめー やたまの あめのな か きびこめ つるきの ししのう ー  
 四 | 五 | 四 | 五 | 五 | 五 | 五 | 五 | 四 | 五 | 四 | 五 | 五 | 一 | 六 | 六 | 七 | 七 | 七 | 七 | 六 | 五 | 五 | 七 | 七 | 五 | 一 | 一 |  
 わがひの もーとの くにのな か せかいに あげるは けふなる ぞ

かどて

$\frac{2}{4}$  | 三 | 四 | 四 | 五 | 五 | 五 | 五 | 五 | 六 | 六 | 五 | 五 | 五 | 五 | 四 | 三 | 四 | 三 | 四 | 五 | 五 | 四 | 四 | 四 | 四 | 四 | 一 | 一 |  
 そらに とどろく らつばの こーへ ちまたに みつる くつのか ーと  
 六 | 五 | 四 | 五 | 五 | 五 | 五 | 四 | 三 | 五 | 五 | 五 | 三 | 四 | 五 | 五 | 五 | 五 | 六 | 六 | 五 | 五 | 四 | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 |  
 いさま しーや けふの かどて いきは すでに せんを つ

### 凱旋歌

$\frac{2}{4}$  | 五.五六 | 六.六五五 | 五五.五 | 五〇 | 五.五五.五 | 四.四四 | 三.三五.五 | 三〇 |  
 からは るつひやく はらじう り ながさの うらな ふなでして  
五.五 六.六 | 六.六五 | 五.五五.五 | 五〇 | 五.五五.五 | 四.四四四 | 三.三五.五 | 三〇 ||  
 はやふた とせに ふるさとの やまを 一はるかに ながむれば

### 金鷄勳章

$\frac{2}{4}$  | 四五六 | 六八 | 六.五 | 四.四四 | 五五五 | 六六五四 | 五六六 | 六〇 |  
 きみの みこたを かし こみて やへの しほじを うちわた り  
四.五五 | 六五 | 五七七 | 六一 | 四五.五 | 六五 | 五五五 | 四〇 |  
 とつくに ぐにを なびけ こくいを あげて かへりこ ば  
六.五 | 四四四 | 三五五五 | 五〇 | 四五五六 | 六七 | 六六五五 | 四〇 |  
 きんし くんしよ たまはり て ほまれは よよに かがやかん

### 軍旗の歌

$\frac{2}{4}$  | 五七七 | 七七七 | 八八七八 | 七〇 | 七六七 | 七七七 | 六六六六 | 五〇 |  
 にせん ごひやく ねんいら い ひかり かがやくにほんこく  
九九十 | 九九九 | 九十九十 | 七〇 | 五六六七 | 七七七 | 八八七八 | 六〇 |  
 そのくに まもる ぐんじん よ なんじの こほぐををはたは  
七六七 | 七七七 | 六六六六 | 五〇 | 九九十 | 九九九 | 九十九十 | 七〇 |  
 わがを 一 きみの みしるしぞ きみの みこたを かしこみて  
九九十九 | 八八八 | 九九八九 | 十〇 | 九九十 | 九九九 | 十十九十 | 七〇 |  
 いかなる てきをもち うちほらへ ちゆうと ちゆうとに このはたを  
九九十 | 九九九 | 九十九十 | 七〇 | 五六六七 | 七七七 | 八八七八 | 六〇 |  
 ちきゆうの うへに かがやか し いかなる てきをもち うちほらへ  
七六七 | 七七七 | 六六六六 | 五〇 | 九九十 | 九九九 | 九十九十 | 七〇 ||  
 ちゆうと ちゆうとに このはたを ちきゆうの うへに かがやか せ

### 来れや来れ

2/4

六六	六五	五五	五四	五五	六七	七一	六六
きた	れや	きた	れや	いさ	きた	れ	みく
六五	五五	五四	三三	三四	三一	四四	四四
にな	まも	れや	もろ	とも	に	よせ	くる
四五	五一	四四	四五	三一	三三	三三	三三
てき	は一	おほ	くこ	も	おそ	るる	なか
四一	三三	三二	三一	六六	六五	五五	五四
れ	おそ	るる	な一	しす	とも	しり	ぞく
五五	六七	七一	六六	六五	五五	五四	三三
こと	なか	れ	しす	とも	しり	ぞく	な
三四	三一						
なか	れ						

### 箱根の山

4/4

三三 四四 五五 五	六五 五 一	四四 四 五 四	三三 四三 三一
はこれのやまは	てんかのけん	かんこくかんも	ただならず
六六 六五 五〇	六六 六五 五〇	五五 五四 四四	五五 四四 三三 三
ほんじよのやま	せんじんのたに	まへにそびへ	うしろにさそう
三三 三三 四四 四 五五 五	四四 四 五五 五 六六 六	七 七 七 六	五五 五〇
くもはやまをめぐり	きりはたになどざす	ひるなを	くらき
四五 五 五	五五 六〇	七 七 七 六	五五 五〇
す一きの	は一一	よ一ちよ	せうけいは
四一 五一	三三 三三 三〇	四 三 三 三	五五 五四
こ一り一	なめらい	いつおけんに	あたるや
五一 五四	三三 三三 三三 三〇	五五 五五 五五 五	六六 六七 七七 七七
ばんおも	とさすなし	てんかにたびする	さうきのもののお



箱根の山(ついき)

七 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup> 十 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup>	六 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup>	五 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 四 <sup>○</sup> 四 <sup>○</sup> 四 <sup>○</sup>	五 <sup>○</sup> 四 <sup>○</sup> 三 <sup>○</sup> 三 <sup>○</sup> 三 <sup>○</sup>
たいとうこしに	あしたかけ	はちりのいはぎ	よみならす
六 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup>	七 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup>	五 <sup>○</sup> 一 <sup>○</sup> 四 <sup>○</sup> 三 <sup>○</sup>	七 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup> 〇
かくこき	ありしか	な一しの	もののふ

帝國海軍

五 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup>	五 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 四 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 一 <sup>○</sup>	七 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 八 <sup>○</sup> 九 <sup>○</sup> 八 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup>	七 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 一 <sup>○</sup>
う一みのくになる	にほんこく	う一みはもさより	わがいへよ
八 <sup>○</sup> 八 <sup>○</sup> 八 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup>	七 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 一 <sup>○</sup>	八 <sup>○</sup> 八 <sup>○</sup> 八 <sup>○</sup> 九 <sup>○</sup> 八 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup>	七 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup> 一 <sup>○</sup>
そのいへま一もる	かんたいに	のりこむものば	ちうぎのし
八 <sup>○</sup> 八 <sup>○</sup> 八 <sup>○</sup> 九 <sup>○</sup> 八 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup>	七 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup> 一 <sup>○</sup>	五 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 八 <sup>○</sup>	七 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup> 一 <sup>○</sup>
しよ一りしよ一り	だいしよ一り	にっほんがいぐん	だいしよ一り

元冠

〇 <sup>○</sup> 三 <sup>○</sup> 三 <sup>○</sup> 三 <sup>○</sup>	五 <sup>○</sup> 一 <sup>○</sup>	六 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup>	七 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup>	五 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup>	六 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup>	六 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup>	五 <sup>○</sup> 一 <sup>○</sup>
しひや	く一	よしうな	こご	るじう	まん	よきのて	き一
五 <sup>○</sup> 三 <sup>○</sup> 三 <sup>○</sup> 三 <sup>○</sup>	五 <sup>○</sup> 一 <sup>○</sup>	六 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 四 <sup>○</sup>	四 <sup>○</sup> 一 <sup>○</sup>	五 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup>	七 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup>	五 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup>	五 <sup>○</sup> 一 <sup>○</sup>
一こく	なん	ここにみ	る	こあんよれん	なつ	のこる	

日本刀

三 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup>	六 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup>	七 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup>	五 <sup>○</sup> 〇	五 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup>	六 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup>	六 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup>	五 <sup>○</sup> 〇
こほりか	ゆきか	はたしも	か	みざより	きよく	いさぎよ	く
三 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup>	六 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup>	七 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup>	五 <sup>○</sup> 〇	七 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup>	七 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup>	五 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup>	五 <sup>○</sup> 〇
ひかりも	さむく	またすこ	く	りんぜん	ばんこに	かばやき	し
七 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup>	七 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup>	七 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup>	六 <sup>○</sup> 〇	七 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup>	七 <sup>○</sup> 七 <sup>○</sup> 六 <sup>○</sup>	五 <sup>○</sup> 五 <sup>○</sup>	七 <sup>○</sup> 〇
げんも一	さうさき	にほんさ	う	せかいに	たぐひ	なかりけ	り

洋 曲

天 然 の 美 (ワルツ)

3/4 | 五<sup>○</sup>-五<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>五<sup>○</sup>六<sup>○</sup> | 七<sup>●</sup>-八<sup>○</sup> | 七<sup>●</sup>- - | 八<sup>○</sup>-七<sup>●</sup> | 九<sup>○</sup>-八<sup>○</sup> |

| 七<sup>●</sup>- - | 七<sup>●</sup>- - | 八<sup>○</sup>七<sup>●</sup>八<sup>○</sup> | 九<sup>○</sup>-十<sup>○</sup> | 七<sup>●</sup>-六<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>- - |

| 六<sup>○</sup>六<sup>○</sup>七<sup>●</sup> | 六<sup>○</sup>-六<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>- - | 五<sup>○</sup>- - | 十<sup>○</sup>-十<sup>○</sup> | 十<sup>○</sup>-十<sup>○</sup> |

| 九<sup>○</sup>-十<sup>○</sup> | 九<sup>○</sup>-九<sup>○</sup> | 十<sup>○</sup>-九<sup>○</sup> | 八<sup>○</sup>-九<sup>○</sup> | 七<sup>●</sup>- - | 七<sup>●</sup>- - |

| 七<sup>●</sup>-八<sup>○</sup> | 八<sup>○</sup>-八<sup>○</sup> | 八<sup>○</sup>-七<sup>●</sup> | 六<sup>○</sup>- - | 五<sup>○</sup>六<sup>○</sup>六<sup>○</sup> | 七<sup>●</sup>-五<sup>○</sup> ||

ワ ル ツ

3/4 | 〇 〇 三<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>-五<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>-五<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>七<sup>○</sup>六<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>五<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>.五<sup>○</sup>五<sup>○</sup> |

| 五<sup>○</sup>四<sup>○</sup>三<sup>○</sup> | 三<sup>○</sup>四<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>-六<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>-五<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>-五<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>七<sup>○</sup>六<sup>○</sup> |

| 五<sup>○</sup>五<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>.五<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>四<sup>○</sup>三<sup>○</sup> | 三<sup>○</sup>四<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>-六<sup>○</sup> | 七<sup>○</sup>-七<sup>○</sup> |

| 七<sup>○</sup>六<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 七<sup>○</sup>-七<sup>○</sup> | 七<sup>○</sup>六<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 七<sup>○</sup>六<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 七<sup>○</sup>六<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 七<sup>○</sup>七<sup>○</sup>六<sup>○</sup> |

| 五<sup>○</sup>-六<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>-五<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>-五<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>七<sup>○</sup>六<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>五<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>.五<sup>○</sup>五<sup>○</sup> |

| 五<sup>○</sup>四<sup>○</sup>三<sup>○</sup> | 三<sup>○</sup>四<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>-〇 ||

英國々歌

3/4 | 六六七 | 六.六七 | 八八八 | 八.七七 | 七六六 | 六 - - |  
八八八	八.八七	八八八	八.七七	七八七七六	七.八八
九八八七六	六 - 〇	八八八	八.八七	八八八	八.七七
七八七六六	七.八八	九八八七七	六 - 六		

佛國々歌

4/4 | 〇 〇 三三三 | 四五五五 | 七.六五〇 五.六五 | 四六 - 五.四 |

佛國々歌 (ついき)

五 - 〇 五.五 | 六.六六六六 | 六五〇 五.六 | 六.六六七.六 |  
 六 - 〇 六.七 | 七五.五七六.五 | 三 - 〇 三三三 | 五 - 六 五.四 |  
 五 五 五 四 - | 四.五 五 四.五 | 五 - 〇 〇 五 | 六.六五六六六 |  
 五 - 〇 〇.七 | 七 - 七.七 六.五 | 五 - 〇 三 | 五 - 〇 五 |  
 六 - 〇 〇 | 六 - 七 七 | 五. - 七.六 | 七 - 七 六 六 五 |  
 五 - 〇 〇 ||

米 國 々 歌

4 | ○ ○ ○ ○ 四 | 五 - 六 五 | 五 四 五 五 五 五 | 六 - 七 六 |  
 六 六 五 六 六 七 七 六 五 | 五 五 五 五 六 | 六 五 六 六 六 四 四 四 | 六 六 六 六 七 |  
 七 六 七 七 六 五 | 六 六 六 六 七 | 七 七 七 六 七 六 六 六 五 六 五 | 五 五 六 六 六 五 五 四 |  
 四 四 四 四 ○ 四 | 五 - 六 五 | 五 四 五 五 五 五 | 六 - 七 六 |  
 六 六 五 六 六 七 七 六 六 | 五 五 五 五 六 | 六 五 六 六 六 四 四 四 | 六 六 六 六 七 |  
 七 六 七 七 五 六 六 六 七 | 七 七 七 六 七 六 六 六 五 六 五 | 五 五 六 六 六 五 五 四 |

米 國 々 歌 (ついで)

四 四 四 四 ○ | 七 - 七 六 | 七 七 八 七 六 ○ | 五 五 六 六 |  
 五 五 五 ○ | 五 五 五 五 六 | 六 五 六 六 四 四 四 | 六 六 六 六 七 |  
 七 六 七 七 六 五 | 四 - 七 六 | 五 六 六 七 七 七 | 六 七 七 八 七 七 六 五 |  
 五 五 五 五 ○ ||

各 國 々 歌 原 名

英國々歌は (God Save The King) 米國々歌は (Hgil Columbia)  
 佛國々歌は (La marseillaise) とて樂譜中有名の曲なり

愛 國 心 (君が代マーチ)

4/4 三 - 三.三 | 三.一 四 | 四 五 五 六 | 六 - 〇 〇 | \* 三 - 五.六 | 六 - 六.五 | 七 - 六.六 | 四 - 三.〇 |

五 - 四.四 | 四 - 三.三 | 三 - 二.一 | 三 - 四.五 | 四 - 五.四 | 五 - 五.五 | 六 - 六.五 | 四 - 五.一 |

七 - 六.六 | 六.五.五.〇 | 五 七 六 六 五 五 四 | 〇 五 五 五 五 | 四 - 五.四 | 五 - 五.五 | 五 - 六.六 |

五 - 四.一 | 三 - 二.三 | 三 - 四.一 | 三 - 一.一 | 〇 三 三 三 | 四 - 五.四 | 五 - 三.一 | 五 - 四.五 |

五 六 六 六 | 七 - 七.六 | 六 五 六 七 | 〇 七 七 七 七 | 七 - 一.〇 | 五 - 六.五 | 六 七 七 六 | 七 - 五.七 |

七 - 一.〇 | 六 - 五.七 | 七 - 一.〇 | 九 - 八.九 | 八 - 一.〇 | 九 - 九.九 | 八 - 七.一 | 六 八 八 八 八 |

愛 國 心 (ついき)

八 - 〇〇 | 〇 八 〇 八 | 〇 八 〇 八 | 〇 八 八 八 八 | 八 - 〇〇 | \* 五 五 六 六 六 六 六 | 六 六 六 六 |

六.一 六 | 六 - 五.一 | 五 - 五.五 | 五 - 四.一 | 五 - 五.一 | 六 - 七.一 | 七 - 〇〇 | 六 - 六.六 |

六 - 五.一 | 五 - 五.五 | 五 - 四.一 | 三 - 三.一 | 三 - 四.一 | 三 - 一.〇 | 四 - 四.四 | 四 - 四.四 |

四 - 五.一 | 五 - 一.一 | 四 - 四.一 | 四 - 五.一 | 三 - 一.一 | 三 - 一.〇 | 六 - 六.六 | 六 - 六.一 |

六 - 七.一 | 七 - 一.一 | 七 - 七.一 | 七 - 六.一 | 六 六 六 六 六 | 六 六 六 〇 | 六 - 六.六 | 六 - 五.一 |

五 - 五.五 | 五 - 四.一 | 五 - 五.一 | 六 - 七.一 | 七 - 一.一 | 七 - 〇〇 | \*

軍艦マーチ

4/4

五五五四四三三 | 七六六五五 - | 三六六六〇六六五 | 五五五六五 - |

三五五五〇六五五 | 五四五五六 - | 三六六六〇六六五 | 六六七六七 - |

七七七七七七 | 六七六七五〇三三 | 六五 - 五六 | 五五 - 三三 |

五五六 - | 六六六七六 | 五五三 - | 三三三三三 |

五 - - 〇 | 〇五〇五 | 〇五〇五四 - | 五 - 五 - | 五 - 七 - |

六 - 五 - | 五 - 四 - | 五 - 五 - | 五 - 七 - |

軍艦マーチ (ついで)

七六五 - | 五 - 五 - | 五六五 - | 五 - 四 - |

五 - 五 - | 五四三 - | 三 = 三 - | 三 - 六 - |

七 - 五 - | 五 - 六 - | 六 - 七 - | 七 - 五 - |

五四五 - | 五五四 - | 五 - 五 - | 五四三 - |

三 = 三 - | 三 - - 〇 | 五五五五〇 | 五五五五〇 |

五四三四五 | 五 - 四 - 〇 | 五五五五〇 | 六六六六〇 |

軍艦マーチ (ついき)

三三三四五五六 | 六六六六〇 ||

カトリ

$\frac{2}{4}$  | 〇〇五 | 六六六六 | 六七 | 七七七七 | 七八 | 八八八九 | 八八八八 | 七七七七 |

六〇六〇 | 五五四四 | 三三三三 | 三六五 | 三五四 | 五五四四 | 三三三三 | 三五五四 |

四〇四〇 | 五五五五 | 五五五 | 五五五六 | 六五 | 五五五五 | 五五五 | 五五五六 |

三〇三〇 | 三三四四 | 五五三 | 四三三 | 六三三 | 六三三 | 五三四 | 六〇 ||

流行歌

芝<sup>し</sup>で生<sup>う</sup>まれて節<sup>ふ</sup> (唄<sup>うた</sup>ひ方<sup>かた</sup>)

(高 聲) ま  
 ぼ う れ て だ そ  
 し で て だ そ  
 か ち

(普通音) テ まー  
 ツ トン テン い

(低 聲) (芝<sup>し</sup>で生<sup>う</sup>まれて神<sup>かみ</sup>田<sup>で</sup>で育<sup>う</sup>ち今<sup>いま</sup>ちや火<sup>か</sup>消<sup>け</sup>しのまどひもち)

上より聞く  
 チ チン  
 テ ひ ちり ま  
 け  
 ちや し の ツン と ひー ち  
 も テ  
 ツ トン テン  
 ツン

下の段

芝で生れて

2/4 | 四<sup>○</sup>五<sup>○</sup>四 | 三<sup>○</sup>四 | 四<sup>○</sup>五<sup>○</sup>四 | 三<sup>○</sup>四 | 八<sup>○</sup>七<sup>○</sup>八 | 七<sup>○</sup>八 | 〇<sup>○</sup>七<sup>○</sup>八 | 七<sup>○</sup>八 |

九<sup>○</sup>八 | 七<sup>○</sup>六 | 七<sup>○</sup>七 | 七<sup>○</sup>八七 | 六<sup>○</sup>六 | 〇<sup>○</sup>五<sup>○</sup>五 | 五<sup>○</sup>六<sup>○</sup>〇 | 八<sup>○</sup>七<sup>○</sup>八 |

八<sup>○</sup>七<sup>○</sup>八 | 八<sup>○</sup>八<sup>○</sup>〇 | 七<sup>○</sup>七<sup>○</sup>六 | 七<sup>○</sup>六<sup>○</sup>六 | 六<sup>○</sup>五<sup>○</sup>六 | 四<sup>○</sup>五<sup>○</sup>四 | 三<sup>○</sup>四 ||

ちやらちやらぶし (唄ひ方)

て くる ン

ちりち ン の-り じか が り く り

り ン て しや の ぎよ の

ちやらちやらぶし (ついき)

な ち

い ち

つ なま しやれ こー あつ かつ

じよう き き りよう た

にー ては し

な

ちりんては 轉<sup>り</sup>間<sup>た</sup>り と 氣<sup>き</sup>雨<sup>り</sup>な、れこつ行<sup>り</sup>ない、ちつあい、てにれこち

りちとく、車<sup>の</sup>借<sup>が</sup>曲<sup>き</sup>上<sup>じ</sup>生<sup>せい</sup>に、手<sup>て</sup>ししを、ちちあいこへちぶよいる、をち

ちり出<sup>で</sup>る自<sup>じ</sup>乗<sup>の</sup>時<sup>じ</sup>り 乗<sup>の</sup>手<sup>て</sup>意<sup>い</sup>、は た や と あ へ や ぶ よ つ い や な と つ ま そ つ た

あ

ち れ て

あぶないよ こつ へ かつ あぶないよ あふ ない いっ る

ちや



### 不如歸の歌 (唄ひ方)

うべに

けを | や

の | あ | ひ | さ

い | は | ひ

か | い | は | ひ

か | い | は | ひ

返子の波邊に残るべし  
二人の聲はありとくと  
汝は地下にねむるも  
親愛なりし我つまよ  
生活添うと誓ひたる  
嗚呼浪子さんなせ死る  
すでに此世の人ならず  
二たびかへりし其時は  
君は我家のつまならず  
一度かへりし其時は  
今尙耳に残れども  
三たびさけびし其聲は  
はやくかへりて頂戴  
早くかへりて頂戴な  
確と握りてうつむきつ  
其時妻は我兩手  
分れし日より一星霜  
或は泣きつなぐさめつ  
戀しき妻と只二人  
影を夕にべやとりきて  
みどりも色も白揚の

りー | あ |

た | い | る |

ま | た | ふ | い | は | あ | き | つ

な

り | て | い | き

き | し |

### ちやらちやらぶし (ついき)

おつこち

それ た

ま

に

へばあれをかし。  
ん持つてるかと思  
しあれでもすきや  
、お尻をふりまわ  
よろしくと大きな  
で金魚のよーにち  
時世をくれの束髪  
るにながばかま、  
、ホワイトしよう  
生徒かごんさいか  
出てくるは、女學  
からからからつと

### ちやらちやらぶし

$\frac{2}{4}$  | 六六六五 | 五五五六 | 六七七七 | 六一 | 五五五五 | 六六六五 | 六六七六 | 六一 |

ちりちり ちりんこ てくる は ー じ て ん し や の ー り の ち が ん が り ー

| 五五五五 | 六六六六 | 六七七七 | 六一 | 六六六五 | 五六六六 | 六七七七 | 六一 |

きよくのり じょうすと なまいきに ー り よ う ー て は な し た く や れ な こ こ ー

| 六七七六 | 六六六 | 六七六六 | 六六六 | 六七七六 | 六七六六 | 六七七七 | 六〇 |

あつちへいつちや あふないよ こつちへいつちや あふないよ あーふないよ いてるまに それをつこち た

ほととぎす

四三三三 | 四五五五 | 四五五五 | 五〇 | 四五五五 | 五六六六 | 五四三三 | 三〇 |  
 めせりも いるこきほくよーの かーけなゆーべに やとりきて  
 四三三三 | 四五五五 | 四五五六 | 七六七 | 七六五五 | 四五五五 | 四五五五 | 五〇 |  
 こいしと つーまご たたふたりー あるいは なーきつ なぐさめつ  
 五五五五 | 五五五五 | 五六七七 | 六〇 | 五六七七 | 七六五六 | 五四三三 | 三〇 |  
 むわれし てーより いっせいそー そのさき つーまはわりのうて

らつばぶし 唄ひ方

て ぶ  
 の け  
 ちり ちり たみ たたい ち ひ い ちや  
 の  
 トン トン た | りん

ほととぎすの歌 (ついき)

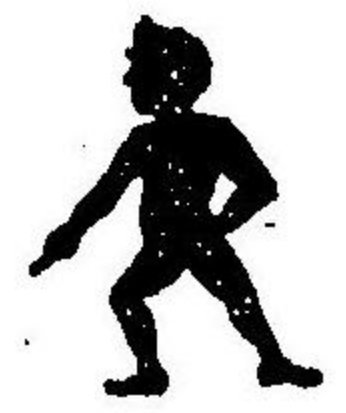
い せ づ づ づ づ  
 つ せ せ せ せ せ せ せ せ  
 さ め わ か ひ ー い そ ま わ  
 ぐ つ ー れ し ー ー ー ー ー ー ー ー  
 な

湯れより鐘は前に戻る

下の段へ

途に我身にちりかゝる  
 墓標の頭がいなせす  
 墓前の櫻はらゝと  
 心ありけん一輪の  
 涙の袖はたいそまる  
 三とせ幻しこはくくに  
 ふとを堂のつかひなぞ  
 伊香保の春のわらび取  
 新婚旅行のたのしみや  
 夫婦まみえるんちかわく  
 かんやき照す月の影  
 かすめる海に帆を上げて  
 若艸もゆる春の日に  
 あゝ情なや浪子さん  
 汝は我を見捨しか  
 浮世は我を捨てざるに  
 なせに汝は世をすてゝ  
 世もつれなき我身かな  
 何樂しみの我身ふや  
 君逝きたりし其後は  
 かんやく星は多けれど

話を聞かして給てよ  
 久々歸りし臺灣の  
 此後も宜く頼むそや  
 浪は死すも親子にて  
 はつたと見合顔と顔  
 大股足に走りより  
 其聲聞くや中將は  
 あにゝ童は叫ぶなり  
 嗚呼喜しやな川嶋の  
 やさしき童聲すなり  
 折りしも其聲聞しか  
 世に情なき我身かな



(終)

上より

らつばぶし (ついき)

$\overset{\circ}{五}\overset{\circ}{四}\overset{\circ}{五} \mid \overset{\circ}{\circ}\overset{\circ}{\circ}\overset{\circ}{六} \mid \overset{\circ}{六}\overset{\circ}{七}\overset{\circ}{\circ}\overset{\circ}{七} \mid \overset{\circ}{七}\overset{\circ}{六}\overset{\circ}{七}\overset{\circ}{七} \mid \overset{\circ}{七}\overset{\circ}{六}\overset{\circ}{五} \mid \overset{\circ}{\circ}\overset{\circ}{五}\overset{\circ}{五} \mid \overset{\circ}{五}\overset{\circ}{四}\overset{\circ}{五}\overset{\circ}{五} \mid \overset{\circ}{六}\overset{\circ}{七}\overset{\circ}{\circ}\overset{\circ}{七}$   
 れとも ほべたについたそのいるは ただ一のいるまはな

$\overset{\circ}{\circ}\overset{\circ}{七}\overset{\circ}{七}\overset{\circ}{四}\overset{\circ}{四} \mid \overset{\circ}{四}\overset{\circ}{四}\overset{\circ}{四}\overset{\circ}{四} \mid \overset{\circ}{四}\overset{\circ}{\circ} \parallel$   
 むれぬ

(らつば節及び新書生節に掛合と云ふのあれども曲譜同じ事なれば略す)

新書生節 (唄ひ方)

$\overset{\circ}{チ}\overset{\circ}{チ} \overset{\circ}{チ}\overset{\circ}{ン} \overset{\circ}{チ}\overset{\circ}{チ}\overset{\circ}{ン} \quad \overset{\circ}{チ}\overset{\circ}{チ} \overset{\circ}{チ}\overset{\circ}{ン} \overset{\circ}{チ}\overset{\circ}{チ}\overset{\circ}{ン}$   
 テ ッ テ ッ

$\overset{\circ}{ツ}\overset{\circ}{ン} \overset{\circ}{ツ}$

らつばぶし (唄ひ方) (ついき)

$\overset{\circ}{つ}\overset{\circ}{い}\overset{\circ}{だ} \quad \overset{\circ}{の}$

$\overset{\circ}{に} \quad \overset{\circ}{そ}\overset{\circ}{い}$

$\overset{\circ}{ほ}\overset{\circ}{べ}\overset{\circ}{た} \quad \overset{\circ}{る}$

$\overset{\circ}{れ} \quad \overset{\circ}{ら} \quad \overset{\circ}{だ} \quad \overset{\circ}{る}$

$\overset{\circ}{と} \quad \overset{\circ}{の}$

$\overset{\circ}{な}\overset{\circ}{も}\overset{\circ}{わ}\overset{\circ}{れ}\overset{\circ}{ぬ}$

$\overset{\circ}{シ}\overset{\circ}{シ}\overset{\circ}{シ}\overset{\circ}{シ}\overset{\circ}{シ}\overset{\circ}{レ}\overset{\circ}{シ}\overset{\circ}{シ}\overset{\circ}{シ}\overset{\circ}{シ}\overset{\circ}{シ}$

らつば節

$\frac{4}{4} \mid \overset{\circ}{五}\overset{\circ}{五}\overset{\circ}{四} \mid \overset{\circ}{五}\overset{\circ}{五}\overset{\circ}{四} \mid \overset{\circ}{五}\overset{\circ}{五}\overset{\circ}{四}\overset{\circ}{五}$

$\overset{\circ}{五}\overset{\circ}{五}\overset{\circ}{五}\overset{\circ}{五} \mid \overset{\circ}{五}\overset{\circ}{七}\overset{\circ}{六}\overset{\circ}{五} \mid \overset{\circ}{五}\overset{\circ}{五}\overset{\circ}{六}$

$\overset{\circ}{三}\overset{\circ}{四} \mid \overset{\circ}{四}\overset{\circ}{四}\overset{\circ}{五}\overset{\circ}{七} \mid \overset{\circ}{六}\overset{\circ}{五}\overset{\circ}{五}\overset{\circ}{六}$

たのいろとは 思はれぬ  
 ほべたについた そのいろは  
 格氣で云ふのぢや なけれども  
 たゝみたゝいて こちらの人は

新書生節 (唄ひ方) (ついき)

♪♪♪♪♪

り  
さ  
う  
し う なみ の う へ テ チチ チン  
じゆ なみ の う テ ツ

♪♪♪

新書生ぶし

♪♪♪♪♪

2/4 | 四四五 | 六六六五 | 六六四六 | 六〇 | 四四五 | 六六六五 | 六六四六 | 六〇 |  
 | 四四五 | 六六六五 | 六六五六 | 六六六五 | 四五四五 | 六六六六 | 五四 | 四三 |  
 さどの かなやま ねー さどーの かなやま このよの ぢとくー  
 | 四四 | 〇六〇六 | 六七 | 〇五〇五 | 五四 | 〇五六 | 六七七六 | 六〇 |  
 のー ぼる はーし とは はりのーやーマアサ

新書生節 (唄ひ方) (ついき)

♪♪♪♪♪

る  
のーぼる  
や んー よ  
かな れー テ んー この の し ばーし  
ま ッ の な ま こ  
か や こ

くー

よ。  
あふなら引けすぎ  
げ出して、情夫に  
ばた、年期證文投  
りやあやめかきつ  
の面かげは、似た  
鏡臺にうつる二人  
の上。  
渡は四十五里なみ  
りよか佐渡へ、佐  
いとゆたどて往か  
しごは針の山、來  
の地獄、のほるは  
佐渡の金山此の世  
佐渡の金山ねー、

ゆ さ  
や こいとゆたさて か か ぢへ ぢ  
の ま りよ さ な  
りー あ を  
と は  
は

### 新書生節

七・七 | 七七七七 | 八七六七 | 八七 | 〇六七 | 六六五 | 六五六七 | 七八 |  
こいさ ゆたきて ゆかりよ さごへ さご ば しーじゆ かり  
 〇五五 | 五六六五 | 六〇 | 四四五 | 六六六五 | 六六四六 | 六〇 | 四四五 |  
なみのうーへ  
 六六六五 | 六六四六 | 六〇 ||  
なみのうーへ

### さのさ節 (唄ひ方)

ち さ  
 テ ア ン  
 ヅン ヅツ

### さのさぶし (唄ひ方) (ついき)

た の  
 し か あ どー な ろ ついづ  
 こ う ばー わ く か い つう げ  
 む ね ね

じます。  
 人でないのにあん  
 わたしの人で無し  
 きな人、といふて  
 喰ひつきたい程好  
 なし唯何んとなく  
 色でなし、戀て猶  
 さのさ。  
 つれない隠したて  
 實ちもの夫れに、  
 するのがねー、  
 五つづ、わけて  
 は、十の苦ろうを  
 やくそくしたから  
 そわすとも夫婦

の そ  
 する が ぢやーも れー  
 て ねー づ の に な い く い  
 つ れ い し た  
 っ

さのさ節

2/4 | 三〇三三 | 七七七八 | 七〇 | 六六七 | 七八 | 七六七 | 七七七六 | 五五〇六 |  
そは — すとも — ふ — ふ — やくそく

七七 | 六五六 | 五〇四 | 五五 | 〇六七 | 六七 | 〇五六 | 五五四五 |  
した いら — は — と — な の くる — — な

〇五六 | 〇五六五 | 五五四 | 五五四 | 五五六五 | 五五五 | 五五五 | 〇四五 |  
いっ っ — っ わけて する の が れら っ げやもの くれ

四三三 | 〇三四 | 五五五 | 〇五五 | 四五四三 | 三五六 | 七六七 | 五〇 |  
に — っ れ ない — か く した — で さ の さ

まい、さのさ。  
もや見捨はなさる  
意気地なら、よ  
あなたも男のネー  
方に不義理がち、  
より、義理あるお  
トあなたが出来し  
聞しやんせ、フツ  
事がある、さのさ。  
いさ、か云ひたい  
けねども、逢ふて  
て未練はネー、な  
ら人の花、と云ふ  
は、フトした事か  
花だよ、今日此頃  
なるも花、咲くも

軍歌ぶし

かぜにひらめく かんざのほ  
りも ばは なもさし  
ゆか きら な  
しの

着にけり。  
て、最早や梅田に  
住吉神崎打ち過  
う暇に汽車は早や  
ひかねて、ためろ  
も、流石に夫と問  
まほしやと思へど  
處の誰なるぞ、問  
なるぞ「あれは何  
、彼れは何處の人  
ざしさへ麗はしく  
しきばらの花、面  
さしの、香りも床  
風にひらめくかん

あれは — ぞ  
いつ の る  
さへも く な  
うる はし ひさ

### 軍歌ぶし (唄ひ方) (ついき)

はー  
もーな や りー  
て へ  
うーめ だーに づー き  
に け

### 軍歌ぶし

七 七 | 七 七 七 七 七 七 | 七 七 七 八 七 | 七 〇 | 七 七 七 六 六 | 五 五 五 五 | 六 五 五 六 | 五 〇 | 六 六 〇 六 |  
 かせに ひらめく かんざしの かほりも ゆかしき ばらの はな をも ざし  
 とほまほしやと なもへとし ますがに それ一ととひかわて ためるう  
 五 五 五 五 | 四 四 五 五 | 五 〇 | 六 六 〇 六 | 六 六 五 六 | 五 五 五 六 | 六 〇 | 七 七 | 七 七 |  
 さへも うるはしく あれば いすくの ひとなるぞ わーれは  
 うちに一きしやはは や すみよし かんざきうちすきて もーはや  
 五 五 | 五 五 | 六 五 | 六 五 五 四 | 五 〇 | 六 五 六 六 | 七 〇 |  
 いすくの たれな ーるーぞ  
 うめだに つき にーけーり

曲の終りに附せる(1)(2)の  
 記號は(1)は初め演奏して  
 反復し再度は演奏せずして  
 (2)に移る

### 軍歌ぶし (唄ひ方) (ついき)

な かに  
れ あ それ  
く の る ぞ え  
う

せ御國の御爲に。  
 はかまわずに、盡  
 つけて、進め僕に  
 、抱き起せばねめ  
 あわて驚く輸卒は  
 したよ中尉どの、  
 の八聯隊やられま  
 るぞ、あれは歩兵  
 アレは何處の隊な  
 矢弾玉物とせず、  
 南山の、飛び来る  
 旗、かざして向ふ  
 風にひるめく聯隊

すみよし  
かん き ぎ  
と ひ れ ためるう かに  
と ひ かに  
か て みに や ざ す  
ま はは うち  
きしや

### 新東雲ぶし (唄ひ方)

チリチ	チリチ	ニ							
チ	チン	テン	チ	チン	ゲン	た	を	さほる	なん
ッ			ッ		いしやわか	に	きな		る
		ッ		ッ	げ	こい			

りましれかね。  
 兵衛さん「チナコト仰  
 上「夫や聞へませぬ傳  
 堀川何んとせう、  
 親は盲目で子が猿廻し  
 ね。  
 チナコト仰りましたか  
 ヨイ〜〜やな、  
 よ可縁愛りが綱を曳く  
 うこかるゝ何とし、  
 三十三間堂の柳のおり  
 ね。  
 チナコト仰りましたか  
 「三つ違ひの兄さん」と  
 問はるゝ何んとしよ、  
 藝者家形に小意氣な男

に	しやいまし								
みつつ	い	あ	さん	と	な	こ	を	つ	れ
しよ	ちが	の	ん	て	な	と	たか		

### 新東雲ぶし

六六	六七	七五	六	六六	〇五	六六	六六	六六	五五	六六	〇六	七	七	〇六六	六六			
げ	い	し	や	わ	か	た	に	こ	い	き	な	を	さ	こ	と	ほ	る	る

六六	五	〇六	〇六	六六	六六	六七	六六	六六	六六	六七	七	七	七五	六	〇														
なん	と	し	よ	み	つ	つ	ち	が	い	の	あ	に	さ	ん	と	て	な	こ	と	お	つ	し	や	い	ま	し	た	か	ね

新東雲節の曲譜中上に 〰〰 線を引きたるは言葉にて歌毎に節を  
 異にすれば他の歌を演奏する時は休むべし

### 東雲ぶし

チリチ	チ	チン	テン	か	こ	こ	か	る	なん	は	せ	て
ッ				そのなか	ら	さ	の	る	と			
		ッ	う		ま	こ			し	よ		



東雲ぶし (唄ひ方) (ついき)

た  
み さ の こ く さ- しやいまし  
の ろ しのの すたら こ なつ れ  
う め い さ ら れ て な さ たか  
の き はつ い

東雲ぶし

$\frac{2}{4}$  | 六六 六七七 | 七五六 | 六六 〇五 | 六六 六六 |  
う その なか  
六六 五五 | 六六 〇六 | 七・七 | 〇六六 六六 |  
から まこ どの こ さ な コ カ ル ル  
六六 五 | 〇七 八七 | 八九 | 八七 |  
ナントシヨ いは せて み た さの

したかネー。  
いちー、テナコト、おつしやりま  
東雲の明の鐘、ゴンと撞きやつら  
に何としよ、朝の涙の種となる、  
逢ふて嬉しき笑ひもいつか、別れ  
ツシリマタカネー。  
トハ、ツライチー、テナコト、オ  
、シノ、メノ、ストライキ、サリ  
ントシヨ、言せて見たさの此苦勞  
嘘の中から誠の事を、コガル、ナ

しのめぶし (ついき)

| 〇七六 | 七六六 | 〇六六六六 | 五〇 | 〇六六六六 | 五〇 | 七・七 六五 | 〇五 六五 |  
このくるう しのめのの すたらいさ さりさほ つらめ  
六六六六 | 六七七七五 | 六六六 | 六七七七五 | 六〇 |  
ねてなこ なつしやいましたかね

ちりつぶぶし (唄ひ方)

リキヤー。  
アツクチ、キ  
リユセイノ、  
キ、アツバツバ  
ツク、チキリ  
チャラツブ、ア  
びる、チリフ  
ぬさくらを待わ  
にする癖に、咲  
咲ばあらしが苦  
リチャー。  
アツク、チキ  
リユセイノ、  
キ、アツバツバ  
ツク、チキリ  
チャラツブ、ア  
立つ、チリツ  
言ひやうで角が  
様で四角、物の  
丸い玉子も切り

テン〇テンテン テン〇テン るいたまこ し い い  
ツン〇 ツン〇 ま で い  
さりよ のも よ  
くも

ちりつぶぶし (唄ひ方) (ついき)

ぶく  
 ちりつ たらつ あつ ちき ちき ちや  
 りき ば せい おく りき  
 た あつ ば りゆー りゆー あつ  
 っ せい

ちりつぶぶし

○七○七 | ○七七 | ○七○七 | ○七七 | ○七七七 | 七七七八 | 六六○七 |  
 まるい たまごも きりよで  
 七七六五 | ○五六六 | 七七六五 | 七七七六 | 五〇 | 七七〇七 | 七七〇七 |  
 しーかく もの もいーよで かたがたの ちりつぶ たらつぶ  
 七八八 | 七七七七 | 六七 | 六〇 | 六七 | 六五 | 六七七 | 七七七七 | 七〇 |  
 あつぶく ちきりき あつばつ ば りうせい りうせい あつぶく ちきりき ちや

ふいさぶし (唄ひ方)

んーの  
 め  
 し  
 ち ちチ  
 ちリン ちリン チン チン  
 ツツン ツン しやくー ゆー  
 ツ

イトサ。  
 サイトフイトサ、フ  
 イトフイトサ、オー  
 しや夫より金がい  
 ふが、フイトサ、妾  
 人は見得より心とい  
 フイトサ。  
 ーサイトフイトサ、  
 、イトフイトサ、オ  
 つも下らぬ事ばかり  
 文は、フイトサ、い  
 昇りつめたる惚氣の  
 イトサ。  
 サイトフイトサ、フ  
 イトフイトサ、オー  
 の取持するわいな、  
 函は、フイトサ、懃  
 四角いやうでも郵便

だーち ー  
 なー  
 な  
 ん こ な も さ いの ー な い さ  
 ばー を さ こ い い さ  
 ぶい ー ぶい

ふいとさぶし

〇五五 | 五五五 | 〇六五五 | 〇四五 | 六六五 | 〇五五 | 五〇六 | 七七  
し か く い よ ー  
 七〇五 | 五五 | 六五 | 五六 | 五五五 | 四五五 | 〇五五 | 五〇六 | 七七  
も う で え ば ー こ ー は ふ い と さ こ い の さ り も  
 七 ー | 七七六 | 六五五 | 四五五 | 七六 | 〇六五五 | 四五五 | 四五五 | 五四五 |  
ー ち す る は い な い と ふ い と さ さ な ー さ い と ふ い と さ ふ い と さ

鎗 さ び 唄ひ方

はー さ  
あ  
チ  
チ  
チン チン チン らーは もを て  
チン チン チン や あ い  
あ び  
ツン ツン

やりさび (唄ひ方) (ついき)

れ さー  
すー ぬ し み さー  
わ な さー ざ い ち  
チン かーし しー  
チン む  
ツン

くハーよいやび。  
 サーよいくく  
 どひ持、エーサー、  
 びぬ、昔し忘れぬま  
 為はさびても名はさ  
 鳴く山寺のー。  
 にやにやのにやんと  
 ニヤンと鳴く、エー  
 込で、ミンと蹴りや  
 猫を紙ぶくろにどし  
 は蹴たし鞠はなし、  
 山寺の和尚サンは鞠  
 ぶら、ぶらやぶらー。  
 ー、ぶらぶら、ぶら  
 しざし、エーサーサ  
 びぬ、昔し忘れぬ落  
 鎗はさびても名はさ

い チ  
ヤー ケ  
い さー  
い あー チン リン チヤン  
い い チン リン チン  
い  
ツン ツン



いそぶし (唄ひ方) (ついき)

こい をきやく すさう すちやや ほん こでー わ び

磯ぶし

〇〇四 | 四四五 | 六六〇五 | 六〇六 | 六六〇五 | 六〇六 | 六六五五 | 六五五 |  
 六六〇五 | 六〇五 | 六六 | 七七七 | 七- | 七七 | 八- | 八七 |  
 七五 | 六七七 | 七八 | 七七六五 | 六- | 六四五 | 六〇七 | 七七 |

いそぶし (唄ひ方) (ついき)

ん ん か ら し ま だ ち ん ん な ち ゃ や や い さ さ ら り り す れ ら ち ゃ や や

墓もイソ嬉しが、テンヤ〜  
 こぶ、親類も御安心、夫れにお  
 すなら貞操で来い、子供もよ  
 んなら文けつて来い、後家で暮  
 意気な年増は色で来い、お嬢さ  
 く、繻子の帯なら解いて来い  
 さ、かりん〜すかれちやどん  
 連れ、テンヤ〜  
 れ枯れて子一落るもイソ二人  
 ヨチー、枯れて落るも二人り連  
 青き松葉の心底見やれ、サイシ

ソ泣き出した、ヤテ〜  
 魁にふられる、そこで旦那はイ  
 だれで来い、お金は取られる花  
 毛で来い、夫でも足りなきやよ  
 まれて来い、野呂間の性なら鼻  
 二時過に来い、遺母の性なら憎  
 れちやドン〜、情夫の性なら  
 く、いさ〜かりん〜、すか  
 ほの〜と、テンヤ〜  
 くと、松がネー見へますイソ  
 シヨネー、松が見へますほの  
 磯で名所はおはらひ様よ、サイ

んんげ しょう の なら ちぶもつ こい の なら おしよく こい の なら しんぞ しょう おじぎ の なら

いそ節 (ついき)

〇七七 | 七七 | 〇七七八 | 七七 | 六四六 | 六〇八 | 九八 | 八七 |  
 から まる ふじの は — なやまで れ か ら ま — る  
 〇七八 | 八八 | 七七 | 五六六 | 七七七 | 七八 | 七七六五 | 六一 |  
 イソ ふじの — — は — — な —  
 〇六六 | 五六 | 五六五 | 六五六五 | 六六六五 | 六五 | 六七六六 | 六五 |  
 一て やて やてや てやてや いささら りんりん すかれちや ぎんぎん  
 〇五五五 | 六五五 | 六六六五 | 六五六 | 五五六 | 五五六六 | 〇五六 | 六七六六 |  
 むすめの しょうなら しまだで こいをん ばのしょうなら こぶ つきでこい ない らんの  
 〇六六〇五 | 六六〇五 | 六五五 | 五五六 | 五五六六 | 五五六 | 六六〇五 | 六五五 |  
 しょうなら なしよくで こいしん ぞのしょうなら なじ きでこい なきやくば すごうり  
 〇六六〇五 | 六五 | 〇五六 | 六〇七 | 七七七 | 七七 | 七八 | 八八 |  
 なちや は はんじょう そこ で へ ら — 々 — — ら — —

いそぶし (ついき)

〇七七 | 五六六 | 七七七 | 七八七七 | 六五六 | 六一 | 六五五 | 六五六五 ||  
 — イソ わら ひ — — — ん — — — テヤ — — テヤテヤ  
 やつちろまかせ (唄ひ方)

〇七 | 〇八 | 〇九 | 一〇 | 一一 | 一二 | 一三 | 一四 | 一五 | 一六 | 一七 | 一八 | 一九 | 二〇 | 二一 | 二二 | 二三 | 二四 | 二五 | 二六 | 二七 | 二八 | 二九 | 三〇 | 三一 | 三二 | 三三 | 三四 | 三五 | 三六 | 三七 | 三八 | 三九 | 四〇 | 四一 | 四二 | 四三 | 四四 | 四五 | 四六 | 四七 | 四八 | 四九 | 五〇 | 五一 | 五二 | 五三 | 五四 | 五五 | 五六 | 五七 | 五八 | 五九 | 六〇 | 六一 | 六二 | 六三 | 六四 | 六五 | 六六 | 六七 | 六八 | 六九 | 七〇 | 七一 | 七二 | 七三 | 七四 | 七五 | 七六 | 七七 | 七八 | 七九 | 八〇 | 八一 | 八二 | 八三 | 八四 | 八五 | 八六 | 八七 | 八八 | 八九 | 九〇 | 九一 | 九二 | 九三 | 九四 | 九五 | 九六 | 九七 | 九八 | 九九 | 一〇〇 |

上ヨマカセ

〇七 | 〇八 | 〇九 | 一〇 | 一一 | 一二 | 一三 | 一四 | 一五 | 一六 | 一七 | 一八 | 一九 | 二〇 | 二一 | 二二 | 二三 | 二四 | 二五 | 二六 | 二七 | 二八 | 二九 | 三〇 | 三一 | 三二 | 三三 | 三四 | 三五 | 三六 | 三七 | 三八 | 三九 | 四〇 | 四一 | 四二 | 四三 | 四四 | 四五 | 四六 | 四七 | 四八 | 四九 | 五〇 | 五一 | 五二 | 五三 | 五四 | 五五 | 五六 | 五七 | 五八 | 五九 | 六〇 | 六一 | 六二 | 六三 | 六四 | 六五 | 六六 | 六七 | 六八 | 六九 | 七〇 | 七一 | 七二 | 七三 | 七四 | 七五 | 七六 | 七七 | 七八 | 七九 | 八〇 | 八一 | 八二 | 八三 | 八四 | 八五 | 八六 | 八七 | 八八 | 八九 | 九〇 | 九一 | 九二 | 九三 | 九四 | 九五 | 九六 | 九七 | 九八 | 九九 | 一〇〇 |

ヨヤカセ〇  
 ヤツチヨロマカセノ  
 青い松やら赤い花、  
 セノヨヤマカセ〇  
 へらヤツチヨロマカ  
 三の谷から五の谷越  
 セノヨヤマカセ〇  
 へてヤツチヨロマカ  
 一の谷から二の谷越

いそぶし (唄ひ方) (ついき)

らぐ イ  
ぐ らー ソ い  
は り  
こい をきやく すとう すちやや はん こでー わ び  
は じらう

磯ぶし

〇〇四 | 四四五 | 六六〇五 | 六〇六 | 六六〇五 | 六〇六 | 六六五五 | 六五五 |  
 六六〇五 | 六〇五 | 六六 | 七七七 | 七 - | 七七 | 八 - | 八七 |  
 七五 | 六七七 | 七八 | 七七六五 | 六一 | 六四五 | 六〇七 | 七七 |  
 じ 五 | っ ー | ば ー | き ー | ー さいしよ | れ さ | いて

いそぶし (唄ひ方) (ついき)

ん ん か  
て て て いささ り り す れ ん ん ら しまだ  
や や や ら ち ゃ ん ん な こい  
や ん ぞ

慕もイツ嬉しがる、テンヤ〜  
 こぶ、親類も御安心、夫れにお  
 すなら貞操で来い、子供もよう  
 んなら文けつて来い、後家で暮  
 意気な年増は色で来い、お嬢さ  
 く、繻子の帯なら解いて来い  
 さ〜かりん〜すかれちやどん  
 連れ、テンヤ〜  
 れ枯れて子〜落るもイツ二人り  
 ヨチー、枯れて落るも二人り連  
 青き松葉の心底見やれ、サイシ

ン泣き出した、ヤテ〜  
 魁にふられる、そこで旦那はイ  
 だれで来い、お金は取られる花  
 毛で来い、夫でも足りなきやよ  
 まれて来い、野呂間の性なら鼻  
 二時過に来い、遺母の性なら憎  
 れちやどん〜、情夫の性なら  
 く、いさ〜かりん〜、すか  
 ほの〜と、テンヤ〜  
 くと、松がネー見へますイン  
 シヨネー、松が見へますほの  
 磯で名所はおはらひ様よ、サイ

まんば しょう こぶもつ をいらん しょう おしよく しんぞ しょう おじぎ  
の なら て こい の なら で こい の なら

い そ 節 (ついき)

〇七<sup>〇</sup>七<sup>〇</sup> | 七<sup>〇</sup>七<sup>〇</sup> | 〇七<sup>〇</sup>七<sup>〇</sup>八<sup>〇</sup> | 七<sup>〇</sup>七<sup>〇</sup> | 六<sup>〇</sup>四<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup> | 六<sup>〇</sup>〇<sup>〇</sup>八<sup>〇</sup> | 九<sup>〇</sup>八<sup>〇</sup> | 八<sup>〇</sup>七<sup>〇</sup> |  
 から まる ふじの は一 なやまで れか らま ーる

七<sup>〇</sup>八<sup>〇</sup> | 八<sup>〇</sup>八<sup>〇</sup> | 七<sup>〇</sup>七<sup>〇</sup> | 五<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup> | 七<sup>〇</sup>七<sup>〇</sup>七<sup>〇</sup> | 七<sup>〇</sup>八<sup>〇</sup> | 七<sup>〇</sup>七<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup> | 六<sup>〇</sup>一<sup>〇</sup> |  
 ー ー イン ふじの ー ー は ー な ー

六<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup> | 五<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup> | 五<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup> | 六<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup> | 六<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup> | 六<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup> | 六<sup>〇</sup>七<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup> | 六<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup> |  
 ー ー やて やてや でやてや いささら りんりん すかれちや ぎんぎん

〇五<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup> | 六<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup> | 六<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup> | 六<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup> | 五<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup> | 五<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup> | 〇五<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup> | 六<sup>〇</sup>七<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup> |  
 むすめの しょうなら しまだで こいをん ばのしょうならこぶ つきでこい ないらんの

六<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup>〇<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup> | 六<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup>〇<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup> | 六<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup> | 五<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup> | 五<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup> | 五<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup> | 六<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup>〇<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup> | 六<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup> |  
 しょうなら なしくで こいしん そのしょうなら なじ きでこい なきやくは すじうり

六<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup>〇<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup> | 六<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup> | 〇五<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup> | 六<sup>〇</sup>〇<sup>〇</sup>七<sup>〇</sup> | 七<sup>〇</sup>七<sup>〇</sup>七<sup>〇</sup> | 七<sup>〇</sup>七<sup>〇</sup> | 七<sup>〇</sup>八<sup>〇</sup> | 八<sup>〇</sup>八<sup>〇</sup> |  
 なちやや は はんじょう そこ で ん ら ー ぐ ー ー ー ら ー ー

い そ ふ し (ついき)

七<sup>〇</sup>七<sup>〇</sup> | 五<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup> | 七<sup>〇</sup>七<sup>〇</sup>七<sup>〇</sup> | 七<sup>〇</sup>八<sup>〇</sup>七<sup>〇</sup>七<sup>〇</sup> | 六<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup>一<sup>〇</sup> | 六<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup> | 六<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup>六<sup>〇</sup>五<sup>〇</sup> |  
 ー イ ソ わ ら ひ ー

やつちろまかせ (唄ひ方)

た  
 ちの に の

か ー た ー を ー の下へ  
 に ら に ち ゑ ませ  
 ん ち ゑ ち

トツ ツン ツンレン

トツ ツン ツンレン

トツ ツン ツンレン

トツ ツン

トツ ツン ツンレン

トツ

ヨヤカセ。  
 ヤツチヨロマカセノ  
 青い松やら赤い花、  
 セノヨヤマカセ。  
 へらヤツチヨロマカ  
 三の谷から五の谷越  
 へてヤツチヨロマカ  
 一の谷から二の谷越

上ヨヤカセ



やつらよまかせ

$\frac{2}{4}$  | 四四七 | 七七四三 | 四四四七 | 七七四三 | 四四四七 | 七七 | 〇七七 | 六五 |  
 い ち の た に か ら  
 〇〇 | 六五 | 五六五四 | 三〇 | 四四五 | 五五五六 | 七六七六 | 五〇 |  
 に の た に こ り ん て や つ ら よ ま か せ の よ や ま か せ  
 〇〇七七 | 四三三四 | 五七七七 | 四三三四 ||

新博多ぶし (唄ひ方)

なぎ  
 かたや ま ぎ な  
 は ち や な は い る す た  
 か ぼい ぢよ の は  
 れ わ  
 の

新はかたぶし (唄ひ方) (ついき)

れつ  
 な ぎ  
 らよん や し ぼい ぼい  
 の の

新博多ぶし

$\frac{2}{4}$  | 〇六七 | 七七七 | 七七六 | 五七六 | 七六 | 五六五 | 五四五 | 五〇五 |  
 はか たや なきま ちややな きは ない かのほ ぼい ぢよ  
 六五六 | 七六 | 六五七〇 | 四〇四五 | 六五四 | 六三 | 四五 | 三四五 |  
 るのす がた はねつ ちよん やな ぎりし よの ほい のほい  
 四五 ||  
 のほい

### 米山ぶし

$\frac{4}{4}$  | 〇六六六 - | 七七七七七七七五 | 七七七七〇六 | 七-七五 | 五五六七六七 | 七七七七一 |  
い こーやー まいらんしよーか  
 | 七八七八七五五 | 五七七七七七七 | 六五五四一 | 六六 五五 四五 五 | 〇五五- |  
よれやー まー の やー くーし  
 | 〇六六六 - | 七七七七七七七五 | 七七七七〇六 ||  
い こーやー まいらんしよーか

### 推量ぶし (唄ひ方)

あら すい すいりょう を しよ すい すいりょう れ い  
れう を を う りょう う や  
を こ  
て

### 米山ぶし (唄ひ方)

れ  
か チチ よ や  
チ チ  
チリチ チリチ チン チン こーか しし チン  
ツツツン ツン い ん な  
ツ ら  
まい

書いてある。  
 は、末は女夫とサ、  
 嘘にも嬉しい此辻占  
 もサ、夜半の關。  
 戀路、蚊帳のト重  
 人目いとへば氣兼ね  
 にサ、なる密柑。  
 なから、色付や裸體  
 酸も甘いも身にあり  
 何里ある。  
 せど之から出雲へサ  
 義理と人情の峠を越  
 主の爲。  
 一つは身のためサ、  
 米山薬師、  
 往ふか参らんしよか

あ あ ま あー か チチン  
あ あ の チリチ  
ツツツンツン  
あ あー を やー いー  
あ を う い し

すいりょうぶし (唄ひ方)

わ な の ら わ ん つ け  
 れ つ ら な な が な  
 あ を ん

わの らわ んつ け  
 れつ らな な が な  
 あを ん

あら 推量く 逢ふて  
 あら 推量く 嬉しや  
 別れのつらさ、逢ふ  
 て分れがちつ 無けり  
 やよい、よいやさー  
 いよーいやさ、あら  
 さのいらさやーとせの  
 る、アラ 推量くー〇

せ、せのゑ、あら  
 るー、いささやーだ  
 やさ、さーと、あら  
 ーいやさー、よーい  
 てぢつ頼のたね、よ  
 親切な、文がかつ  
 讀んでうれしや此の

は  
 ん  
 の  
 の  
 の  
 の  
 の

いーよい

推量ぶし

〇七七 | 六七七 | 六七七 | 七六 | 七七 | 七〇六 | 七六 | 五五 |  
 あり すいりょう すいりょう ー な ー ー てー

五六七 | 七七七 | 七六 | 七七 | 七六七 | 七七六 | 五七六 | 五六七 |  
 ー ー あり すいりょう すいりょう ー う れ し ー ー や わ の れ ー の

五五四 | 三六 | 七七七六 | 五六七 | 七〇四 | 五四五 | 五七六 | 七〇六七 |  
 っら ー さ ー さのよ や さの ー な てこら しよわの

七七六 | 五七六 | 五六七 | 五五四 | 三〇 | 三三四 | 五一 | 五五四 |  
 れ ー がじつ なけりや ー よ ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー

五六五 | 六七七 | 七六五 | 〇五六 | 七一 | 七七六 | 七七七 | 七六 |  
 さらよいと ありさ ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー

七七 | 七〇 |  
 うすいりょう

浮世ぶし (唄ひ方)

あき  
 ばか な  
 ちりち ちりち ちりち  
 ち ちん ち ちん しや  
 テン テン テン テン たー あ う で  
 テン テン テン テン わ じー も  
 こー  
 ても

のは其ばのまけをしみ  
 貫はひてもよいと云ふ  
 、むかつきやするし、  
 い時には腹はたつうし  
 呼ひにやつても出来な  
 く。  
 かに金魚がみひよろ  
 合して三たらひの三な  
 金魚がひよろ〜三つ  
 く、たらひの中には  
 中には金魚がひよろ  
 ひよろ〜、たらひの  
 たらひの中には金魚が  
 ん願でもかけましょか  
 て、さぬきの金比羅さ  
 められぬ、ぢやによつ  
 もあのみとばかりは諦  
 私しやどうでもこうで

め まー  
 ら られ け  
 ぬ らやに う  
 う よ て かんて か  
 へ も か  
 さぬき こんひらさん しょ  
 の

浮世ぶし

2/4 | 〇 六 六 | 六 七 七 七 五 | 六 六 六 | 六 七 七 七 五 | 六 六 六 | 〇 五 六 六 | 六 六 六 六 | 五 五 六 五 |  
 わ た ー ー しゃ じう ても  
 〇 四 四 四 | 〇 七 七 七 | 七 七 七 七 | 〇 八 八 八 九 | 八 八 七 | 六 七 七 | 六 七 六 六 | 五 五 五 四 |  
 こ う ても あ の ても ば か り は あ き ら め ら れ ぬ ー ぢ や に よ つ て ー さ ん きの  
 〇 五 五 五 六 | 六 六 六 | 〇 六 〇 七 | 〇 八 〇 五 | 六 六 六 | 六 七 七 七 五 | 六 〇 |  
 こ ん ひ ら さ ん へ か ん ても か け ま し ゃ

琉球節

ま  
 ち ち ち ち ン  
 テン  
 ツン ち シヤン シン  
 トン テ テン テン  
 ツン ツン

ほどのよさぶし (唄ひ方)

チチリチン チツ  
 チチチリ トン  
 かつに ら の  
 ん か れ へら ぶら  
 チリ だ き ま  
 シヤン

て見たいかねか。  
 し、ぬしと朝寝をし  
 三千世界の駒をころ  
 見たいかねか。  
 紙幣裏の畑へ植へて  
 芽が出るなら金貨と  
 てくらすかねか。  
 やなぎ水の流れを見  
 何をくよく／＼河ばた  
 てにせぬかねか。  
 にや口で云ふたはあ  
 出雲の社の奥印うけ  
 屑無いかね。  
 朝から晩まで、紙  
 内の父さん紙屑買で  
 た程のよさかねか。  
 の糸爪ぶらりと下つ  
 おつにからんだ垣根

チチリチン チン  
 チチチリ トン  
 チリ  
 りま ちんほ の  
 さ な よ ーれか  
 が を さか  
 つ  
 た

りきゆうぶし (唄ひ方) (ついき)

あ き なー て  
 ぼーち う ら なー  
 つ づ ら なー  
 う あ ばー かー みる  
 ー さ も てー みる  
 ー し みる  
 ー なり

球きう節

〇七七 七七 | 七六 五六五 | 四五 六六六 | 四五六 | 〇六七 | 七・六 | 七七八 | 七一 | 〇七 六六 |  
 りきゆうぶし かしまー ばー ぶらう  
 六 七 七 | 七 六 六 | 五 ー | 〇 六 七 | 七 〇 五 | 五 五 四 | 三 〇 四 | 五 五 | 五 四 五 |  
 づーき ならーばー なーて さいもーり して み たーい  
 〇七七 七七 | 七六 五六五 | 四五 六六六 | 四五六 ||

ほどのよさぶし

$\frac{2}{4}$  | 四九 九九 | 九 - | 四九 九九 | 九 - | 四九 九九 | 十〇 八〇 | 七七 〇六 | 六〇 九 |

九九 | 十九 | 八七 | 七七 七七 | 七八 | 七七 〇六 | 六〇 | 七七 六六 |  
 っ に から んだ ー か き ね の へ ち ま ぶ ら り さ

六五 四四 | 七七 八 | 七 六 | 六五 五 六六 | 四九 九九 | 十 八 | 七七 〇六 | 六〇 ||  
 さ が つ た チン ほ の よ さ か れ か

せつせぶし (唄ひ方)

Chorus notation for 'せつせぶし (唄ひ方)'. It consists of five staves with lyrics written below them. The lyrics are: チン ー い に ま ー ち り り ん ー あ だ ー な ー て ー あ か ー ツ ツン う ー で よ ー ー ト あ ー な ー じ ー り ー ー う ー

せつせぶし (唄ひ方) (ついき)

Chorus notation for 'せつせぶし (唄ひ方) (ついき)'. It consists of five staves with lyrics written below them. The lyrics are: さつこう ー り や さ の だ ー だ ー さ か ー り せつせつせ ー せつせつせ ー

せつせぶし

$\frac{4}{4}$  | 七六 七七 五五 五 | 七六 七七 五五 五 | 七六 六 七 六 | 五五 四 五 一 |  
 い ち り に り な ー ら ー

五六 六 七 六 五 五 | 五五 五 四 三 一 | 五五 五 四 五 六 | 五五 五 五 五 五 四 |  
 て ん ー ま ー さ が ー り ー り ー さ ー り さ ー だ ー こ ー り や さ つ こ ら さ の

三 三 三 三 三 四 | 五 三 三 三 三 | 三 一 〇 〇 ||  
 さ ー り ー だ ー り ー せ ー

# 小唄と端歌

## 深川踊

チ シヤン シヤン デ  
 テ テ シヤン ちよきー 五 さつさ  
 な 五  
 ツ ツ ツ とい 五  
 ツ ツ ト トン  
 ツツン

(深川は三味線にては本調子なり)

あ  
 ゆく のい を わ が 子チ  
 う を ばー ぶら が あ シヤン  
 あ あ を 五  
 あ 五  
 ト トン

## ふかがわ (唄ひ方) (ついき)

る ぼ  
 チ がー だん し わい  
 あ ごーはり さ ー いー  
 ツン ツン の さい ー  
 ツン  
 ツン  
 ツン  
 ツン  
 ツン  
 ツン  
 ツン  
 ツン

そくそく  
 ワイサノサ、い  
 段階子の、コレ  
 深川通り、揚る  
 坊さん二人りが  
 たいぬしのそば  
 そら飛んで行き  
 客の處はうわの  
 いそご。  
 いさのさい、そ  
 段階子はあはは  
 深川通り、上る  
 猪牙で行くのは

深川踊

4/4 | 三<sup>○</sup>四<sup>○</sup>三<sup>○</sup>四<sup>○</sup>四<sup>○</sup>五<sup>○</sup>四<sup>○</sup>四<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>六<sup>○</sup>五<sup>○</sup>四<sup>○</sup>四<sup>○</sup>〇<sup>○</sup>六<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>五<sup>○</sup>六<sup>○</sup>〇<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>六<sup>○</sup>五<sup>○</sup>四<sup>○</sup>四<sup>○</sup> |

六<sup>○</sup>六<sup>○</sup>六<sup>○</sup>一<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>六<sup>○</sup>六<sup>○</sup>五<sup>○</sup>四<sup>○</sup> | 四<sup>○</sup>一<sup>○</sup>〇<sup>○</sup>五<sup>○</sup>五<sup>○</sup>〇<sup>○</sup>四<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>六<sup>○</sup>六<sup>○</sup>七<sup>○</sup> |

六<sup>○</sup>六<sup>○</sup>六<sup>○</sup>五<sup>○</sup>四<sup>○</sup> | 四<sup>○</sup>六<sup>○</sup>六<sup>○</sup>六<sup>○</sup>〇<sup>○</sup> | 二<sup>○</sup>三<sup>○</sup>四<sup>○</sup>三<sup>○</sup>二<sup>○</sup>七<sup>○</sup>六<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>五<sup>○</sup>六<sup>○</sup>〇<sup>○</sup>七<sup>○</sup> |

七<sup>○</sup>八<sup>○</sup>七<sup>○</sup>八<sup>○</sup>七<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>六<sup>○</sup>六<sup>○</sup>七<sup>○</sup>六<sup>○</sup>六<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>五<sup>○</sup>四<sup>○</sup>五<sup>○</sup>六<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>六<sup>○</sup>〇<sup>○</sup>五<sup>○</sup>六<sup>○</sup>四<sup>○</sup>六<sup>○</sup> |

六<sup>○</sup>〇<sup>○</sup>二<sup>○</sup>三<sup>○</sup>四<sup>○</sup>三<sup>○</sup> | 二<sup>○</sup>三<sup>○</sup>二<sup>○</sup>〇<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>六<sup>○</sup>六<sup>○</sup>七<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>五<sup>○</sup>六<sup>○</sup>六<sup>○</sup>六<sup>○</sup>六<sup>○</sup> |

五<sup>○</sup>四<sup>○</sup>四<sup>○</sup>〇<sup>○</sup>七<sup>○</sup> | 七<sup>○</sup>八<sup>○</sup>七<sup>○</sup>八<sup>○</sup>七<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>一<sup>○</sup>六<sup>○</sup>七<sup>○</sup>六<sup>○</sup>六<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>五<sup>○</sup>四<sup>○</sup>〇<sup>○</sup>五<sup>○</sup>〇<sup>○</sup>六<sup>○</sup> |

深川踊 (ついき)

六<sup>○</sup>六<sup>○</sup>〇<sup>○</sup>五<sup>○</sup>六<sup>○</sup>四<sup>○</sup>六<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>一<sup>○</sup>〇<sup>○</sup>〇<sup>○</sup> |

御所のお夜 (二上り)

2/4 | 四<sup>○</sup>五<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>六<sup>○</sup>六<sup>○</sup>六<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>五<sup>○</sup>四<sup>○</sup>四<sup>○</sup> | 四<sup>○</sup>〇<sup>○</sup>四<sup>○</sup>〇<sup>○</sup> | 四<sup>○</sup>〇<sup>○</sup>五<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>〇<sup>○</sup>五<sup>○</sup>〇<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>五<sup>○</sup>四<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>六<sup>○</sup>六<sup>○</sup> |

四<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>六<sup>○</sup>六<sup>○</sup> | 四<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>〇<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>四<sup>○</sup>四<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>六<sup>○</sup> | 四<sup>○</sup>六<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>五<sup>○</sup> |

四<sup>○</sup>五<sup>○</sup>四<sup>○</sup>四<sup>○</sup> | 四<sup>○</sup>〇<sup>○</sup>六<sup>○</sup>六<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>六<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>六<sup>○</sup>六<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 四<sup>○</sup>四<sup>○</sup> | 四<sup>○</sup>五<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>五<sup>○</sup> |

四<sup>○</sup>四<sup>○</sup>〇<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 四<sup>○</sup>四<sup>○</sup> | 〇<sup>○</sup>六<sup>○</sup>〇<sup>○</sup>六<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>七<sup>○</sup> | 七<sup>○</sup>七<sup>○</sup>四<sup>○</sup>七<sup>○</sup> | 八<sup>○</sup>七<sup>○</sup> | 四<sup>○</sup>〇<sup>○</sup>五<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup>六<sup>○</sup>六<sup>○</sup>六<sup>○</sup> |



御所のお庭 (ついき)

五五 四四 | 四〇 四〇 | 四〇 五五 | 五〇 五〇 | 六五 四五 | 六六 六六 | 四 五 | 六六 六六 |  
 四 五 | 六 〇 | 五 四 四 | 五 六 | 四 六 | 六 五 | 四 〇 三 | 四 三 |  
 五六 六五 | 四 五 六 | 四 四 三 | 二 四 四 | 〇 六 〇 六 | 六 七 | 七七 五七 | 八 七 |  
 四 五 五 | 六六 六六 | 五五 四四 | 四 〇 |

かうもり

$\frac{4}{4}$  七 六 六 一 | 六 五 六 〇 六 | 六 一 六 四 四 | 四 四 四 三 二 七 |  
 こ う も り が

かうもり (ついき)

七 四 七 〇 七 | 七 一 七 七 | 七 八 七 八 〇 | 八 七 一 八 |  
 七 六 六 七 六 | 六 七 六 六 四 五 五 五 | 六 〇 六 六 六 五 | 六 〇 六 六 |  
 六 六 六 五 六 二 四 | 四 〇 四 〇 | 六 四 四 一 | 四 五 六 六 六 |  
 五 四 四 〇 | 七 七 八 一 八 | 七 七 八 | 七 六 六 一 |  
 六 五 四 一 | 六 〇 六 〇 | 六 六 四 七 六 六 | 七 六 六 七 六 六 |  
 七 六 七 七 八 | 〇 九 八 七 | 六 七 〇 六 六 | 五 四 四 一 四 |  
 い な さ 一 め | い つ 一 ま で 〇 も | な に は

かうもり (ついき)

五 四 四 五 四 五 | 六 〇 五 四 四 | 四 四 四 四 | 三 〇 六 六 五 |  
 の ー み ず に う つ す す が た  
 六 七 七 五 八 八 八 | 七 八 七 四 六 六 六 | 六 六 六 六 四 五 六 五 | 四 〇 四 四 〇 五 |  
 ゑ  
 六 六 五 六 六 四 | 四 〇 六 六 五 | 六 ー 〇 ー ||

梅にも春

4/4 七 六 六 六 六 六 | 四 五 六 〇 六 | 七 六 六 〇 六 | 四 五 六 〇 |  
 う め に  
 六 六 五 ー | 六 五 四 〇 六 | 七 六 六 五 | 四 ー 四 五 |  
 は る ー の い る ー き ー ゑ ー て

梅にも春 (ついき)

四 四 四 〇 四 | 五 四 四 〇 | 〇 七 八 ー 七 | 六 五 四 ー |  
 わ か み ず  
 四 四 五 〇 | 四 四 三 〇 | 〇 四 三 六 七 | 六 六 五 〇 五 |  
 み ー ゑ くる ー ま い ー の な  
 六 五 四 六 | 七 六 六 〇 五 | 四 五 六 〇 | 四 五 六 六 六 |  
 と も せ わ し ー き こ り な い や  
 四 七 七 四 七 七 | 四 七 七 四 七 七 | 四 〇 八 九 八 | 七 七 六 六 五 |  
 あ と ー び ー に ー し げ き ひ こ ー か げ  
 六 七 六 六 | 〇 八 七 六 六 | 六 九 八 九 八 | 七 七 六 六 五 |  
 に も し や こ ー な ー も う こ い の よ ー  
 六 七 七 八 七 七 | 八 七 七 八 七 七 | 八 七 七 八 七 七 | 八 七 八 〇 八 |  
 く と を れ か ぐ ら や ー が

梅にも春(ついき)

十 八 七 八 | 六 六 七 七 | 七 七 七 八 | 七 七 〇 七 八 |  
 っ ー と ー | り ー の ま っ っ じ う ら ー や ね す  
 七 七 六 六 五 四 | 五 五 六 四 六 六 六 | 六 〇 七 六 六 | 六 五 六 四 四 |  
 ー み な き | を ー て う れ ー し き  
 〇 四 五 六 四 | 七 七 〇 六 六 五 | 五 ー 六 七 | 六 六 六 〇 五 六 六 |  
 さ ー さ ー き げ ー ん  
 四 六 六 〇 九 九 | 九 八 九 十 九 九 | 十 九 八 〇 七 | 六 六 六 五 四 四 二 五 |  
 〇 五 六 六 六 | 四 六 ー 〇 ||

酒機嫌  
 鼠なき、逢ふて嬉し  
 数どりの待つ仕占や  
 の慾、遠音かぐらや  
 を、もしやと思ふ戀  
 朝日にしげき人かげ  
 音もせわしき鳥追や  
 若水汲みか車井の、  
 梅にも春の色をへて

整調 (此の歌は本調子なれば 三味の(一)の糸と二.(二)と四.(三)と六と合す)  
 手風琴と合奏するには

夕ぐれ

七 ー 七 七 | 七 七 七 四 〇 八 | 八 八 七 八 七 | 二 五 六 六 |  
 ー ー く れ ー に  
 二 五 六 ー | 〇 四 五 ー | 六 五 四 ー | 六 五 六 五 |  
 な が め ー ー み わ ー た す ー す み た  
 四 ー 四 ー | 四 五 六 五 六 六 | 二 五 六 六 | 六 六 六 〇 |  
 が ー わ  
 六 ー 〇 六 六 ー 〇 五 | 五 ー 四 四 四 | 四 ー 六 五 |  
 っ き ー に ー ー ふ せ ー ー な ー ー ち  
 四 ー 五 四 | 四 ー 四 〇 | 六 七 六 六 五 六 | 四 七 七 四 七 七 |  
 や  
 四 七 七 七 | 七 七 七 六 | 六 五 六 七 七 七 | 七 ー 九 八 |  
 ほ あ ー げ た ふ れ が ー み ゆ ー る ー ぞ ー る

夕ぐれ (ついき)

| 九 十 七 七 六 | 六 - 〇 五 六 | 六 〇 六 - | 六 六 五 - |  
あれ  
 | 六 七 七 六 | 〇 六 四 四 - | 七 七 七 七 七 | 八 八 七 七 七 六 |  
な ぐ じ り - の - こ - へ  
 | 六 五 六 六 七 | 六 〇 六 六 〇 五 | 六 四 六 六 〇 六 | 六 五 四 五 六 |  
か や - こ に めい し よ が あ る - わ い な

夜ざくら

| 七 六 六 〇 五 | 五 五 五 七 六 | 五 四 五 五 六 五 六 | 七 七 七 七 七 |  
よ ざ く ら  
 | 七 七 七 五 | 八 七 六 六 | 五 六 六 七 | 六 六 五 四 |  
の れ - が ら - す - が ま い ま い

よざくら (ついき)

| 三 三 四 四 五 六 | 六 六 四 〇 六 六 | 六 六 四 四 - | 四 四 五 六 六 六 |  
は な - の  
 | 四 五 六 - | 六 六 五 五 | 七 五 四 五 | 六 六 六 五 |  
こ の - け - に た れ や ら が い る ち  
 | 四 四 三 三 二 | 五 五 五 五 五 五 二 | 五 五 二 〇 | 四 四 五 六 五 四 |  
い な と ほ け さ ん す  
 | 四 三 〇 四 | 〇 四 四 四 五 | 〇 五 五 〇 | 〇 五 六 六 〇 |  
な - れ ぶ き - - - や な ぎ は の せ に  
 | 六 〇 六 六 七 六 | 六 八 〇 八 | 七 〇 六 六 五 | 六 五 四 〇 三 |  
お け て い る わ い な - - - ふ わ り ふ わ り  
 | 四 〇 七 六 〇 七 | 六 - 三 三 四 三 | 二 四 五 四 五 | 六 六 五 六 四 六 |  
と さ - さ - よ い わ い な - - - 一 い わ い な

よざくら(ついき)

六〇三四三四 | 四五四四六六五四 | 四四〇七七 | 七七八八七六 |

六〇六六五 | 六 - 〇 〇 |

淀の車

4/4 | 二五六六六 | 二五六 - | 二五六 - | 五四四 五 - |

六五六二一 | 六六六五 | 四〇五六四六 | 四三二九 |

八七八一 | 〇八八 - | 〇八九 - | 七八九 - |

淀の車(ついき)

八七六六 | 〇七六六五 - | 五六五五〇四 | 四〇七七六六五 |

四四五六六七七 | 六〇七八 | 七七六五六 | 四四七七 |

八五六六 | 七六六六六六 | 二五六六 | 二五六一 |

ふけて逢ふ夜

4/4 | 七四七 - | 〇七七八 | 七六六 - | 〇五二〇 |

七七八五 | 四 - 四〇 | 七七七〇 | 七 - 〇七 |

ふけてあふよ (ついき)

七 一 七 八 | 八 七 七 一 | 七 七 八 一 | 八 七 〇 六 六 |  
が れ て こ な し さ  
 五 五 一 七 | 八 一 九 一 | 八 一 七 一 | 九 八 七 六 |  
た が ひに みか は す の ほ  
 六 〇 六 六 四 | 〇 七 七 八 七 七 | 〇 六 六 三 三 四 | 五 六 〇 六 |  
が ほ  
 六 六 五 六 | 六 一 六 六 | 六 六 五 四 | 七 一 七 六 七 |  
に も っ 一 な ん だ  
 七 八 一 一 | 七 〇 六 六 五 | 〇 五 四 七 七 | 七 七 〇 八 |  
いぢ  
 九 八 七 七 〇 六 | 六 五 六 四 五 | 六 一 六 六 | 七 七 七 六 |  
ち る な ひ の よ 一 じ ん は な 一 す

ふけてあふ夜 (ついき)

六 五 四 四 | 八 一 七 一 | 六 一 六 六 〇 五 | 六 六 六 〇 |  
は な し も あ 一 と 一 や さ  
 一夜明くれば  
 七 四 七 一 | 七 一 七 七 | 七 八 七 六 | 六 一 〇 三 三 |  
い っ や あ く れ は 一  
 四 一 五 四 | 五 六 六 一 | 六 五 四 一 | 四 七 八 八 八 |  
ま た きも は る ろ  
 八 八 七 七 七 六 | 七 八 八 八 七 | 六 一 六 〇 | 二 三 四 〇 八 |  
は な の さ か ー り ー は う め や し 一 き  
 七 七 二 六 六 一 | 〇 二 五 六 一 | 〇 二 五 六 一 | 七 六 六 五 |  
は っ れ 一 ひ と 一 一 一 一

一夜あぐれば (ついき)

四 四 五 一 | 八 一 七 七 | 七 八 七 七 六 | 六 五 六 一 |  
 ナ ー の ー ほ ー ほ け き う の や く そ く な ー  
 七 六 六 五 | 四 四 五 六 | 六 六 六 五 六 六 四 六 | 六 〇 六 六 五 |  
 じ う れ ー し や な い か ー い ー な ー  
 六 〇 六 六 五 | 六 一 〇 | 七 七 七 七 七 七 | 四 七 七 六 六 〇 |  
 六 〇 六 六 五 | 六 一 〇 | 七 七 七 七 七 七 | 四 七 七 六 六 〇 |  
 五 六 六 五 六 五 六 | 四 六 六 六 六 〇 | 六 六 五 四 五 六 五 四 | 四 四 四 三 二 六 〇 |  
 〇 二 五 六 六 七 四 | 六 七 六 七 四 | 七 八 七 四 | 七 一 〇 |

此の歌を三味線と合奏するには三味線を本調とし一の糸と手  
 風琴の二の糸と手風琴の四の糸と手風琴の六に合すべし

日本歌曲

福壽草

4/4 〇 五 六 五 四 | 四 四 三 二 | 三 四 四 三 | 四 一 四 五 |  
 は う ー は ー る の ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー  
 六 五 四 一 | 六 五 四 四 三 | 四 三 二 一 | 三 二 三 四 |  
 な ー た ゑ な な ー す ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー  
 五 四 三 四 四 | 四 四 四 一 | 五 五 六 五 | 六 六 四 五 |  
 そ ー  
 六 〇 七 六 | 六 一 〇 | 六 五 五 四 | 五 一 六 五 六 |  
 ゝ て た ー  
 二 〇 七 六 | 六 一 六 六 | 五 一 五 〇 | 五 五 五 四 四 |  
 の と ー

福じゆそう(ついき)

四 四 四 〇 | 五 五 五 四 四 | 四 四 四 〇 | 四七 七七 四七 七七 |

八 九 八 五 六 | 六 七 五 四 | 〇 六 五 四 四 三 | 二 五 六 七 |

六 六 六 一 | 六 六 一 八 | 七 六 六 一 | 六 六 五 四 |

四 五 六 六 六 | 五 四 一 五 四 | 四 五 四 四 五 | 六 六 一 六 |

六 五 六 五 四 | 四 二 二 一 | 四 四 四 | 四 三 四 一 |

三 一 四 〇 |

加賀の千代

八 七 八 〇 七 | 八 七 七 〇 六 六 | 五 一 二 二 六 五 | 二 五 六 七 六 五 四 |

四 九 八 七 | 八 九 八 七 七 | 四 七 〇 六 | 六 一 二 三 〇 三 |

四 四 〇 四 四 三 〇 三 二 | 五 七 七 六 六 六 五 | 二 七 六 六 |

六 七 六 七 | 七 六 五 四 五 | 六 五 六 七 七 | 六 一 〇 五 六 |

六 〇 六 六 | 六 七 六 六 五 四 | 四 九 八 九 八 九 十 | 九 十 九 八 七 |

八 七 七 八 九 | 八 七 六 七 七 | 六 七 六 六 六 | 五 五 六 七 |



加賀の千代 (ついき)

$\dot{7} \dot{6} - \dot{6} \dot{6} | \dot{4} \circ \dot{4} \circ \dot{4} | \dot{2} - \dot{8} - | \dot{7} \dot{7} \dot{8} \dot{6} \dot{6} \dot{5} \dot{6} \dot{6} |$   
いっ - ば - め

$\dot{8} \dot{8} \dot{7} \dot{6} \dot{6} \dot{5} \dot{6} \dot{7} | \dot{8} \dot{7} \dot{7} \dot{7} \dot{8} \dot{7} \circ | \dot{2} \dot{2} \circ \dot{9} | \dot{9} \dot{9} \dot{8} \dot{7} |$   
ひょく の て

$\dot{7} \dot{7} \dot{7} \dot{8} | \dot{7} \dot{7} \circ \dot{6} \dot{6} \dot{6} \circ \dot{5} | \dot{6} \dot{9} \dot{8} \dot{7} | \dot{7} \dot{9} \dot{8} \dot{7} |$   
ふ の ち わ - と - と に わ - っ れ な

$\dot{8} \dot{7} \dot{7} \dot{7} \dot{8} \dot{7} \dot{7} | \dot{8} - \dot{7} - | \dot{8} \dot{7} \dot{6} \dot{6} | \dot{5} \dot{4} \dot{5} \dot{6} \dot{6} \dot{6} \dot{6} \dot{5} |$   
つ - ぐ - よ - ひ - も - す - ず - り

$\dot{6} \dot{9} \dot{8} \dot{9} | \dot{6} - \dot{6} \dot{7} \dot{7} | \dot{8} \dot{5} \dot{6} \dot{6} \dot{6} \dot{6} \dot{5} | \dot{4} \dot{5} \dot{6} - |$   
の ち の -

$\dot{6} \dot{6} \dot{7} \dot{8} \circ | \dot{8} \dot{7} \dot{6} - | \dot{6} \dot{5} \circ \dot{7} \dot{8} | \dot{8} \dot{8} \dot{7} \circ |$   
な な せ - を - ま っ - ば ちよう

加賀の千代 (ついき)

$\dot{7} \dot{7} \dot{7} \dot{6} \dot{6} \dot{5} \dot{4} \dot{4} | \dot{5} \dot{6} \dot{6} \dot{5} \dot{6} | \dot{6} \circ \dot{7} \dot{7} \dot{8} | \dot{7} \dot{8} \dot{6} \dot{6} |$   
いっ - の - こ - る - を の

$\dot{5} \dot{4} \dot{5} \dot{6} \dot{6} \dot{6} \dot{6} \dot{5} | \dot{6} \circ \dot{6} - | \dot{7} \dot{7} \dot{8} \dot{7} \dot{6} | \dot{5} \dot{6} \dot{4} \dot{4} \circ |$   
こ - す - ら - ん

$\dot{6} \dot{6} \dot{6} \dot{6} \dot{6} \dot{6} \dot{6} \dot{6} | \dot{5} \dot{5} \dot{5} \dot{5} \dot{4} \dot{4} \dot{4} \dot{4} | \dot{4} \dot{5} \dot{6} \dot{5} \dot{4} | \dot{5} \dot{4} \dot{4} \dot{3} \dot{2} \circ \dot{3} \dot{4} |$

$\dot{5} \dot{4} \dot{5} \dot{6} \dot{5} \dot{6} \dot{6} \dot{6} \dot{5} | \dot{4} \dot{4} \circ \dot{6} \dot{6} | \dot{5} \dot{6} - \circ |$

黒 か み

$\dot{4} \circ - \dot{5} \dot{6} - \dot{6} \dot{6} | \dot{5} \dot{4} \dot{4} - | \dot{3} \dot{4} \dot{4} - |$   
く る - の - の - むす -

黒 か み (ついき)

四 四 一 五 六 五 四 一 四 三 四 四 五 四 四 三  
 ほ 一 れ た 一 る 一 を も 一 の を 一  
 二 五 六 六 六 一 四 五 六 六 六 五 六 六 一 四 六  
 一 五 六 六 七 六 六 一 六 五 六 二 六 七 六 六 六 五 六 四  
 四 一 三 四 四 五 六 五 四 四 三 一 四 四 四 五 四  
 四 二 三 四 一 四 〇 七 七 七 七 七 六 六 〇 四 四 一 四  
 七 〇 八 九 八 七 七 七 八 七 七 六 六 六 六 五 四 四 一  
 ち ま 一 は 一 の た 一 し 一 く

黒 か み (ついき)

五 四 四 五 六 六 七 七 六 六 五 六 六 六 一 六 六 六 六 五  
 ま 一 ちや 一 じ 一 い よ 一 て 一 一  
 四 〇 四 五 六 五 八 七 〇 八 八 七 五 五 五 五 五 六 五 四  
 四 四 四 〇 四 四 四 四 四 四 四 四 五 六 六 六 六 六 六 六  
 五 六 六 五 四 五 六 四 四 四 三 三 六 六 三 三 四 三 二 〇 四 五 六 六 六  
 五 六 六 一 七 六 六 一 七 六 六 七 六 六 五 四  
 ち な 一 な な 一 な な の こ ち ろ 一  
 五 六 六 六 六 五 四 四 一 四 四 四 三 二 四 四 三 一  
 ち し 一 ち 一 て 一 し ん 一 せ

黒かみ(ついき)

三 四 四 一 | 六 五 四 四 一 | 七 七 八 一 | 七 六 六 五 |  
 ふ け ー ー | た ー る ー | の ー ー | ー ー ー ー |  
 六 六 六 〇 六 | 二 五 六 二 〇 九 | 十 九 八 一 | 七 ー 八 七 |  
 八 ー 七 七 | 八 ー 七 七 | 八 ー 〇 八 | 八 九 十 九 八 |  
 八 ー 七 二 | 七 七 八 一 | 七 六 六 五 四 四 | 四 ー 四 六 六 |  
 八 ー 七 二 | 七 七 八 一 | 七 六 六 五 四 四 | 四 ー 四 六 六 |  
 五 〇 五 五 六 〇 五 | 六 六 四 七 七 | 八 七 八 五 六 | 七 六 六 |  
 一 ー ー | ー ー ー ー | ー ー ー ー | ー ー ー ー |  
 五 四 四 一 | 四 五 六 五 四 六 五 六 五 四 | 四 三 四 三 |  
 な ー や ー つ ー も る ー と し ー ら ー で ー つ ー も る ー ー

黒かみ(ついき)

二 ー 五 〇 | 五 六 六 六 六 | 七 六 六 五 四 | 〇 五 四 三 一 |  
 二 ー 五 〇 | 五 六 六 六 六 | 七 六 六 五 四 | 〇 五 四 三 一 |  
 四 ー 四 〇 ||  
 こすのと  
 〇 〇 十 九 | 八 七 八 一 | 八 ー ー ー | 八 九 十 九 |  
 〇 〇 十 九 | 八 七 八 一 | 八 ー ー ー | 八 九 十 九 |  
 八 七 七 八 七 | 七 七 五 六 七 七 | 七 七 八 一 | 七 六 六 五 |  
 八 七 七 八 七 | 七 七 五 六 七 七 | 七 七 八 一 | 七 六 六 五 |  
 六 五 四 一 | 四 九 十 九 八 | 七 七 七 〇 | 二 二 一 七 |  
 六 五 四 一 | 四 九 十 九 八 | 七 七 七 〇 | 二 二 一 七 |

こすのこ(ついき)

六五四一四 六五四四一 四四四四五  
うき せき や な し の  
 四二三四三 四四一四四 一五四五  
や る  
 六六四七 七七 一七 六六一 六四三三 四三  
せ  
 二五九八 七七六六五 六六七六 二五五六五  
な  
 四一四一 四七六一 六七六六五 四五六六五六五  
や  
 四一四七五 五六五二六三 四七六五九 十九八七七

こすのこ(ついき)

七〇七七五四 四 二七 八八 六六五 四 〇 六五 四 四  
しやく に う れ し  
 七〇七七 八 一七 一 六六一 七 六五 四 四  
を と こ の ち の  
 四 一 四 六 五 四 四 一 四 七 六 一 六 五 〇 四  
ちい と と て に て を 一 なん  
 〇 五 六 五 四 一 四 八 七 六 六 一 六 七 八 七  
に 一 も 一 い た よ た 一 リ  
 六 六 五 六 六 〇 五 五 六 六 五 六 二 一 六 七 八 一  
し  
 七 七 六 一 六 五 六 一 五 一 六 一 六 一 〇



萬 び い (ついき)

六	一	七	一	七	六	五	〇	七	六	五	五	六	五	五	六
六	六	五	四	三	三	一	三	五	五	五	〇	五	五	五	四
三	六	五	五	五	五	一	五	五	〇	五	六	七	一	六	五
五	六	五	六	五	五	五	四	三	二	二	〇	六	五	五	〇
五	七	七	一	五	一	五	六	五	〇	六	七	三	〇	七	一
七	一	七	七	七	一	七	五	五	五	五	五	四	〇	五	一

萬 び い (ついき)

六	五	五	四	五	五	四	三	三	三	三	五	五	五	五	五
五	四	三	一	四	一	五	五	五	六	〇	七	七	五	五	六
五	四	五	四	三	三	三	四	四	五	五	六	五	五	四	五
三	三	三	三	四	五	五	五	五	五	五	〇	四	五	五	五
五	〇	六	六	六	六	六	六	六	六	二	五	五	〇	六	六
五	〇	七	七	七	六	七	六	五	五	六	五	六	五	五	五

萬 歳 (ついき)

四 四 四 四 | 五 五 二 五 五 〇 | 四 四 四 四 | 五 五 二 五 五 〇  
 六 六 二 五 五 〇 | 六 六 二 五 五 〇 | 六 五 六 五 | 六 六 六 〇 六  
 六 六 六 六 六 〇 | 五 六 七 五 五 五 七 六 | 七 〇 七 五 五  
 五 四 五 六 五 五 四 | 三 五 五 四 三 五 五 五 五 五 六 五 五  
 三 五 五 五 四 四 四 五 五 五 四 四 三 三  
 三 三 〇 五 五 四 三 五 五 四 三 七 六 五 六 五

萬 歳 (ついき)

四 四 五 三 | 三 三 四 五 五 五 六 五 | 五 四 三 〇 | 二 四 四 四 五  
 五 五 五 三 | 五 五 五 五 三 | 六 六 六 七 | 六 五 六 七  
 六 七 一 七 | 七 六 七 七 七 | 七 〇 三 三 | 七 七 七 三 七 七  
 七 〇 三 三 | 七 七 七 三 七 七 | 七 七 七 七 | 六 七 六 五 五  
 六 五 六 一 | 六 五 五 三 | 五 三 五 五 | 五 〇 五 一  
 五 一 五 五 | 五 〇 七 六 | 五 六 五 五 五 〇 | 七 七 七 一







野 崎

2/4

五 一 | 五 〇 | 五 五 五 | 五 五 五 | 五 五 五 |

五 〇 | 五 五 五 五 | 五 五 五 五 | 五 五 五 五 | 五 五 五 六 | 七 七 七 七 |

六 七 六 五 | 三 五 五 五 | 五 五 五 五 三 | 六 六 六 五 | 〇 五 五 四 | 三 三 三 三 |

三 三 七 七 | 七 六 五 五 | 五 七 | 五 〇 六 | 七 七 七 五 | 五 八 七 |

七 七 七 六 | 五 〇 五 | 七 五 | 五 〇 七 | 七 六 | 七 一 |

七 一 | 七 一 | 六 一 | 五 五 五 | 七 七 七 五 | 〇 五 五 四 |

野 崎 (ついで)

三 三 | 三 七 七 | 七 六 五 五 | 五 七 | 五 〇 六 | 七 七 七 六 |

五 八 七 | 七 七 七 六 | 五 五 | 五 六 | 七 七 六 | 七 五 七 七 |

七 三 三 | 三 七 七 | 七 三 三 | 三 〇 | 五 七 七 七 | 五 七 七 七 |

五 六 七 六 | 七 〇 | 七 八 | 七 七 | 六 六 七 六 | 五 〇 五 |

三 五 五 五 | 六 〇 五 | 三 六 六 六 | 五 〇 五 | 三 五 五 五 | 六 〇 |

六 一 | 五 一 | 五 一 | 四 四 三 | 四 四 五 | 五 五 五 |

野崎 (ついき)

六<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>六<sup>○</sup> 五<sup>○</sup>六<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>六<sup>○</sup> 五<sup>○</sup>七<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup> 五<sup>○</sup> 五<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup> 五<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup> 〇 |  
 五<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup> | 三<sup>○</sup>六<sup>○</sup> 六<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 三<sup>○</sup>六<sup>○</sup> 六<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>五<sup>○</sup> 五<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>五<sup>○</sup>五<sup>○</sup>五<sup>○</sup> 四<sup>○</sup> | 三<sup>○</sup> | 三<sup>○</sup> |  
 三<sup>○</sup> | 四<sup>○</sup> | 七<sup>○</sup>七<sup>○</sup> 七<sup>○</sup>六<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup> 五<sup>○</sup> 五<sup>○</sup> | 〇 | 七<sup>○</sup> | 三<sup>○</sup> | 〇 六<sup>○</sup> | 七<sup>○</sup>七<sup>○</sup> 七<sup>○</sup>六<sup>○</sup> |  
 五<sup>○</sup> 八<sup>○</sup> 七<sup>○</sup> | 七<sup>○</sup>七<sup>○</sup> 七<sup>○</sup>六<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup> 〇 六<sup>○</sup> | 七<sup>○</sup> 五<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup> 四<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup> 四<sup>○</sup> 三<sup>○</sup> |  
 六<sup>○</sup>七<sup>○</sup> 七<sup>○</sup>七<sup>○</sup> | 七<sup>○</sup>六<sup>○</sup> 七<sup>○</sup>六<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>七<sup>○</sup> 六<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>五<sup>○</sup> 四<sup>○</sup>三<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>五<sup>○</sup> 五<sup>○</sup>六<sup>○</sup> | 〇 七<sup>○</sup> 六<sup>○</sup>六<sup>○</sup> |  
 五<sup>○</sup>五<sup>○</sup> 五<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 四<sup>○</sup> | 四<sup>○</sup> | 三<sup>○</sup> | 〇 四<sup>○</sup> | 三<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup> 四<sup>○</sup> 五<sup>○</sup> | 二<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup> |

野崎 (ついき)

五<sup>○</sup> 六<sup>○</sup> 七<sup>○</sup> | 七<sup>○</sup> 七<sup>○</sup> 七<sup>○</sup> | 七<sup>○</sup>七<sup>○</sup> 七<sup>○</sup>七<sup>○</sup> | 六<sup>○</sup> 五<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup> 〇 六<sup>○</sup> | 七<sup>○</sup> 六<sup>○</sup> 五<sup>○</sup> |  
 五<sup>○</sup> 五<sup>○</sup> 六<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>五<sup>○</sup> 四<sup>○</sup>三<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup> 一 | 五<sup>○</sup> 一 | 六<sup>○</sup> 一 | 七<sup>○</sup> 七<sup>○</sup> 七<sup>○</sup> |  
 八<sup>○</sup>七<sup>○</sup> 七<sup>○</sup>七<sup>○</sup> | 七<sup>○</sup>六<sup>○</sup> 五<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 四<sup>○</sup> 〇 五<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup> 〇 六<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup> 〇 六<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup>六<sup>○</sup> 五<sup>○</sup>六<sup>○</sup> |  
 五<sup>○</sup> 〇 五<sup>○</sup>五<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup> 五<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup> 五<sup>○</sup> | 五<sup>○</sup> 〇 |

弓八幡 (琴曲)

$\frac{4}{4}$  | 十<sup>○</sup> 一 | 十<sup>○</sup> 九<sup>○</sup> 八<sup>○</sup> | 八<sup>○</sup> 七<sup>○</sup> 〇 〇 七<sup>○</sup> | 七<sup>○</sup> 一 七<sup>○</sup> 一 | 七<sup>○</sup> 七<sup>○</sup> 〇 七<sup>○</sup> |

弓 八 幡 (ついき)

七 〇 五 六 六 | 六 〇 六 五 四 四 四 | 〇 五 六 六 七 五 | 六 〇 〇 五 六 |  
 六 六 六 五 六 六 五 | 四 四 〇 四 五 | 五 六 五 六 七 | 六 六 六 六 五 六 六 五 |  
 四 四 三 四 四 四 五 | 六 四 四 二 〇 五 | 六 五 四 四 六 六 五 | 四 四 〇 六 五 |  
 六 五 四 四 四 六 五 | 六 〇 〇 五 六 | 六 六 五 六 五 | 六 五 〇 四 四 四 |  
 六 五 四 〇 四 〇 五 | 六 六 七 六 六 | 五 四 五 六 六 六 五 六 五 |  
 四 四 〇 六 六 六 五 四 | 四 五 六 六 六 五 〇 五 | 六 五 四 四 三 四 | 四 一 〇 〇

發賣元

岡本増進堂  
大阪四ッ橋

立川文明堂  
大阪市東區博勢町心齋橋通

印刷者 蒲田德之助  
大阪市東區博勢町一丁目三番地

發行者 立川熊次郎  
大阪市東區博勢町四丁目十三番地

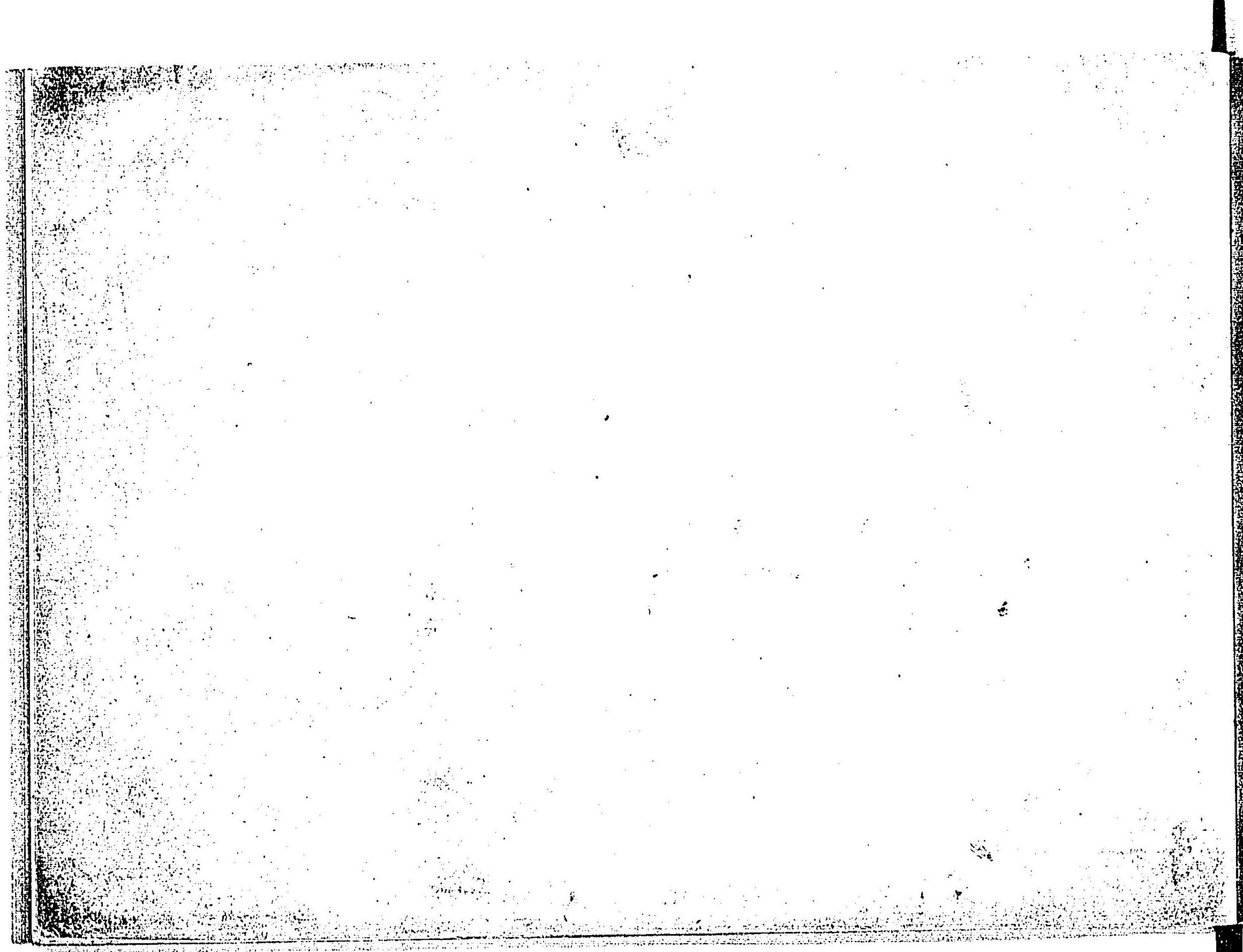
著者 野田山人

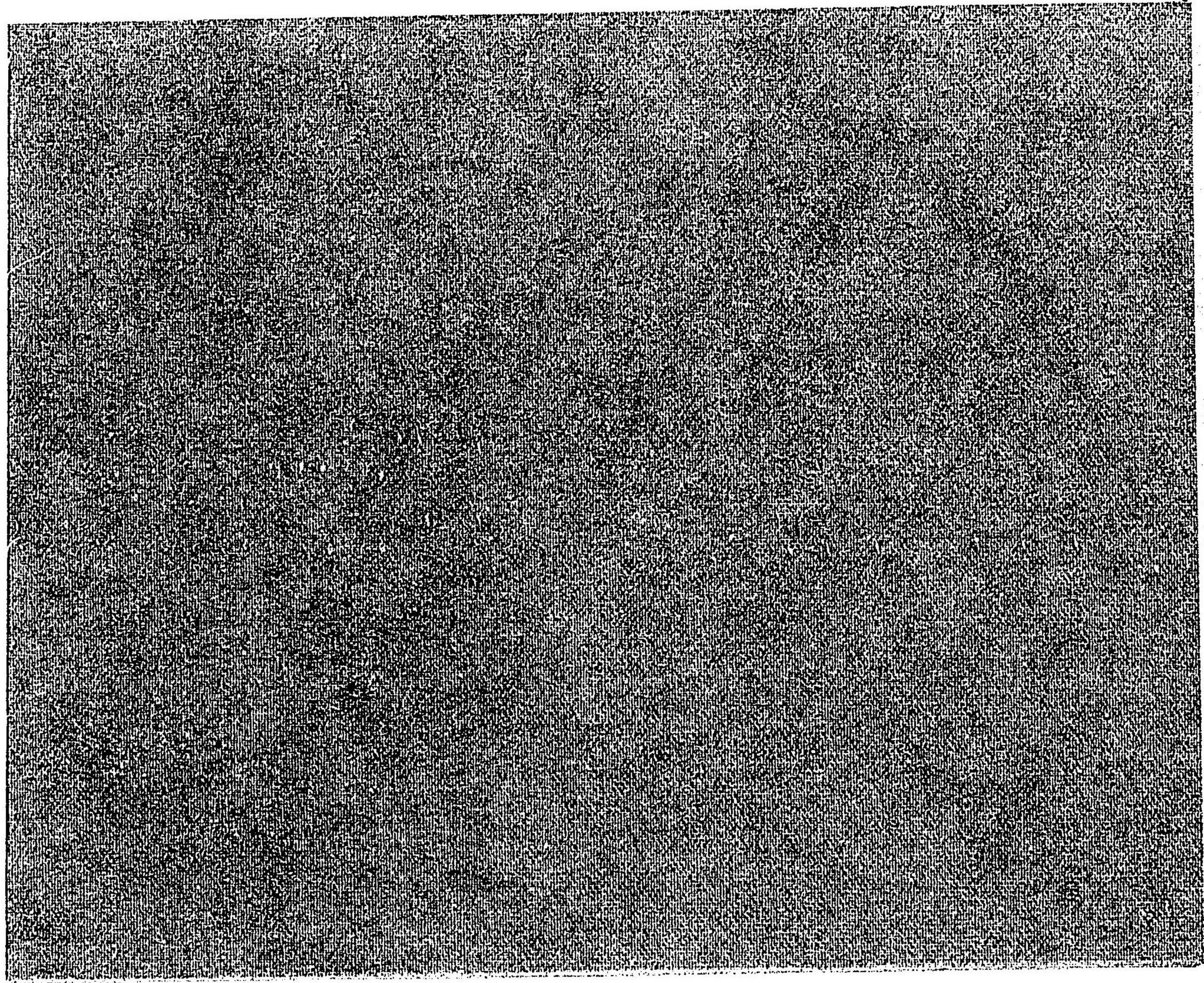


明治四十三年六月二十五日發行  
明治四十三年六月二十日印刷

定價金貳拾五錢

265  
174





特 23

445



072752-000-9

特23-445

手風琴独習

野田 山人/著

M43

CEH-0274



手風琴独習

国立国会図書館

